ROYAL ENFIELD OWNER'S MANUAL

BULLET 350

JAPANESE

ABS DUAL CHANNEL

フォワード

おめでとうあなたは今、バイク界で最も続く物語の一部です。

あなたに届けられた Bullet 350 は、連続生産されてきた世界最古のバイクの最新進化版です。その信頼性、長寿命、正統性で伝説となったバイクです。持ち帰ったこのバイクには、その先駆者たちの精神が全てに息づいています。そして、毎日純粋なバイクの楽しさをあなたに届けるでしょう。

新しいダウンチューブ・スパインのシャーシは、以前と同じ不屈の姿勢を備えています。新しいエルゴノミックに更新されたハンドルバーは、以前と同じにはない視界を提供しますそして、新しいエアオイル冷却の 349cc J シリーズエンジンは、変わらぬ鼓動を持っています。

次のページには、Bullet 350 が毎年、10 年ごとに最高の状態で乗り続けるために必要なすべての情報が記載されています。最寄りの Royal Enfield 正規サービスセンターのサービスを利用して、あなたのバイクが十分なケアを受けられるようにしてください。

開けた道に出る前に、このマニュアルに記載されている保証条件やその他の有用な情報をじっくりお読みください。サポートやその他の情報については。

さあ、ライディングを始めましょう。

記載内容に関するご注意

本マニュアルに記載される情報は全て刊行時における製品の最新情報に基づいています。継続的な改善により、本マニュアルに 記載される情報と使用者様のモーターサイクルに関する情報との間に違いが生じる場合があります。
最新の仕様、機能などについては、必ずロイヤルエンフィールド認定ディーラーにお問い合わせください。ロイヤルエンフィール ドには、事前に予告することなくいつでも製造上の変更を行う権利があります。またその際、過去に製造・販売したモーターサイ クルに同様または類似の変更を行う義務を負うことなくそのような変更を行う権利があります。本マニュアル中の図は全て説明に 用いる参考用です。そのため、使用者様が所有するモデルと全く同一である必要がありません。アクセサリーや機能の中には標準 装備に含まれないものがあります。技術仕様はロイヤルエンフィールド自身の判断で予告なく変更される場合があります。
座席や薄い金属部品の取付けや取外しを行う際、鋭利な端面で負傷する恐れがありますので十分注意してください。
“© 著作権 2023 Royal Enfield (Eicher Motors Ltd. の一部門) 無断複写、転載を禁じます。ロイヤルエンフィールドの書面許諾を得ることなしに本マニュアルの一部または全部を複製、配布などをすることを禁じます。

免責事項

1. マット仕上げされた塗装表面を研磨すると光沢の度合が増すため、研磨は行わないでください。
2. 塗装部品は清浄な水のみで洗浄してください。強力な溶剤、洗浄剤、界面活性剤は使用しないでください。
3. マット仕上げされた部品に傷がついた場合、タッチアップ、補修、除去をすることはできません。
4. モーターサイクルのマット仕上された塗装部品には保証が適用されません。

注意

■ 本モーターサイクルは Euro 5 排出ガス規制に適合していま す。

Part No. RAM00772/A /8th March 2024

目次

安全 に関する定義 4
個人情報およびモーターサイクル情報 5
安全な乗り方のヒント/ガイドライン 6
交通規則 10
アクセサリーおよびラゲージ 12
技術 仕 様 14
推奨潤滑油 19
二 輪車 識別 番号 20
主要 パ ー ツ の 位置 21
制 御 操作 24
警告表示と安全システム 47
稼動前のチェック 51
慣らし運転期間 52
始動 53
ギアシフト、ライディング、停止 57
駐車 60
ツールキット 62
取扱説明書の保管場所 63
マイナーメンテナンスのヒント 64
長距離 走 行時 の 注意 事項 100
リアサスペンションセッティング 101
洗濯手順 103
保管 上の注意 105
トラブルシューティング 106
環境への配慮 108
定期 メンテナンス 109
保証条件 115
排出ガス保証 118
蒸発ガス抑制システム保証 123
無線型式承認 124
サービス/メンテナンス記録 125
配線 図 126
備考 127

安全に関する定義

タイトルの下に記載されている情報：警告、注意、備考は、お客様の安全のため、また、お客様のモーターサイクルや他の人々への配慮と安全のためのものです。これらを注意深くお読みください 無視すると、自分自身や他の人が負傷したり、モーターサイクルが損傷したりする可能性があります。

⚠ 警告

危険な状態になる可能性 があることを示しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、ライダーや他の人が傷害を負う可能性があります。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、モーターサイクルが破損する恐れがあります。

備考

ご理解を深めていただくために、重要で有用なメッセージを表示しています。

個人情報およびモーターサイクル情報

名 前														
ドア番号/番地														
地域/町														
市								国						
接点番号	家庭：							オ フ ィ ス：						
	携 帯：							メ ー ル：						
免許証番号								有効期限:						
モ デ ル								色：						
エンジン番号														
VIN 番号														
タイヤメーカー	フロント：							リア：						
タイヤ番号	フロント：							リア：						
バ ッ テ リ ー メ ー カ ー								バッテリー番号						
販 売 者														
販売日														

安全な乗り方のヒント/ガイドライン

- 新しいモーターサイクルを操作する前に、あなた自身、あなたのモーターサイクル、そして他の人の安全のために、このマニュアルに詳細に記載されている操作およびメンテナンスの手順をよく読み、それに従うことをお願いします。
- 自分が運転する国の交通ルールを知り、それを遵守してください。
- モーターサイクル始動する前に、ブレーキ、クラッチ、ギアシフター、ハンドルバーの操作系、タイヤ空気圧、燃料とオイルレベルなどが適切に作動するかどうかを点検してください。
- Royal Enfieldの純正スペアパーツや承認されたアクセサリーのみを使用してください。他社製の部品を使用すると、モーターサイクルの性能に影響を与え、保証が受けられなくなる可能性があります。詳細はRoyal Enfieldの正規サービスセンターでご確認ください。
- モーターサイクルに燃料を補給する際は、以下のガイドラインをよく守って、細心の注意を払ってください。
  - ★ 携帯電話やその他の電子機器の電源「OFF」ります。
  - ★ 給油中や燃料システムの整備中は、喫煙したり、モーターサイクルの近くに裸火や火花がないようにしてください。
  - ★ 給油は、エンジンが停止した状態で、換気の良い場所で行ってください。
  - ★ 燃料タンクのキャップはゆっくりと開けてください。
  - ★ タンク内の燃料をタンクの淵まで入れないでください。燃料を補給する際は、スプラッシュ防止プレートの下まで燃料を入れ、燃料の膨張に対応する十分な空気の余裕を燃料タンク内に残してください。

安全な乗り方のヒント/ガイドライン

警告

Royal Enfieldは、アフターマーケットやカスタムメイドの延長フロントフォークやサスペンションなど、性能やハンドリングに悪影響を及ぼす可能性のある特定の非標準部品を使用しないように注意しています。純正部品を取り外したり変更したりすると、性能に悪影響を及ぼし、事故を引き起こす可能性があります。

- 新品のモーターサイクルは、特別な慣らし運転の手順に従って運転する必要があります。各章に記載されている慣らし運転の手順を参照してください。
- あらゆる状況下でのモーターサイクルの操作と操縦特性に慣れるまでは、交通のない場所で、適度なスピードでのみ運転してください。
- 法律で定められた制限速度を超えたり、現況に対してスピードを出し過ぎたりしないでください。劣悪な走行条件の時は、必ず速度を落としてください。高速 に な る と 、安定性に影響を与える他の条件の 影響 が 大 きくなり 、制 御不能になる可能性が高くなります。

備考

経験の浅いライダーは、正しいモーターサイクルの乗り方について正式なトレーニングを受け、モーターサイクルの操作に十分慣れておくことをお勧めします。初心者 のライダーは 、適度 な 速度 で 運 転 しながら 、さまざまな条件下で経験を積んでください。

路面 や風の状態に十分 注意してください。どのようなモーターサイクルであっても、以下のようなアップセット力を受ける可能性があります:

- ★ 通過する車からの強風。
- ★ 荒れていたり、凹凸がある路面。

★ 滑りやすい路面。

これらの力は、モーターサイクルのハンドリング特性に影響を与える可能性があります。このような場合は、モーターサイクルの速度をコントロールできる状態まで落としてください。ブレーキを急にかけないでください。

- モーターサイクル安全に運転しましょう。モーターサイクルは、事故の際に自動車と同じようには保護されないことを覚えておいてください。最もよくある事故の状況は、相手のモーターサイクル／自動車のライダー／ドライバーがモーターサイクル見落としたり、認識しなかったりして、対向車のモーターサイクルに衝突してしまうことです。
- 認可されたヘルメット、モーターサイクルの運転に適した衣服と靴を着用してください。特に夜間は、交通渋滞の中での視認性を高めるため、明るい色が最適です。ゆったりとした流れる衣服やスカーフは避けてください。
- 同乗者を乗せる場合は、お客様の責任において、適切な運転手順を指導してください。
- 経験 豊か でライセ ライセ を を 取得 しいる ライ ライーであり,ののバイクの 運転 条件 を 熟知している と が て い ない ない 限り 限り いかなる 場合 で も も他の人 にのの バイクを 運転 運転 せせのバイクを運転させないでくださいください。

警告

- ショックアブソーバーとフロントフォークを定期的に点検し、漏れがないか確認してください。磨耗した部品は交換してください。部品が摩耗すると、安定性や操作性に悪影響を及ぼす可能性があります。
- 排気ガスには有毒な一酸化炭素や化学物質が含まれており、がん、先天性欠損症、その他の生殖異常、オートバイの耐久性や寿命を引き起こすことが知られています。
- お客様の安全のために、記載されているサービスやメンテナンスの推奨事項はすべて実施してください。推奨された間隔での定期的なメンテナンスを怠ると、モーターサイクルの安全性／耐久性／寿命に影響を与える可能性があります。

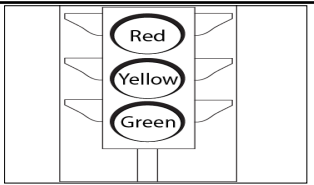
安全な乗り方のヒント/ガイドライン

- 高温になっている排気装置に触れないようにしてください。走行中は脚を完全に覆うような服装をしてください。エンジンが作動している時に排気システムが非常に熱くなり、エンジンがオフOFFになった後でも触れないほど熱い状態が続きます。適切な防護服を着用しないと、重傷を負う恐れがあります。
- モーターサイクル用バッテリーには、鉛、酸、およびがん、先天性異常、その他の生殖障害を引き起こすことが知られている化学物質が含まれています。バッテリーの取り扱いには細心の注意を払い、バッテリーを取り扱う際には必ず手をよく洗ってください。
- モーターサイクルの運転中に生じた疑問や問題については、Royal Enfieldの正規サービスセンターに相談してください。これを怠ると、初期の問題を悪化させたり、高額な修理が必要になったり、身の危険を招く恐れがあります。
- モーターサイクル牽引しないでください。牽引されたモーターサイクルのステアリングやハンドリングが、牽引線の力で損なわれてしまいます。モーターサイクル運搬する必要がある場合は、トラックやトレーラーを使用してください。
- モーターサイクルの後ろにトレーラーを付けることは絶対にやめてください。トレーラーを牽引すると、ブレーキ効率が低下したり、タイヤに過負荷がかかったり、操縦性が不安定になったりして、前方のモーターサイクル制御できなくなり、事故につながる恐れがあります。

交通規則

- ナンバープレートは、法律で定められた位置に取り付けられ、常にはっきりと見えるようにしてください。
- 走行する路面の種類に応じた安全な速度で走行してください。以下のような路面を走行するときは、十分に注意してください：
  - ★ ほこりっぽい
  - ★ 油っぽい
  - ★ 凍結がある
  - ★ 濡れている
  - ★ 砂利がある
- モーターサイクルの安定性を妨げる可能性のある、落ち葉、滑りやすい物質、砂利などの緩いゴミに注意してください。
- 対向車と出会うときは、道路の中心線の正しい側を通ってください。
- 同一方向に進む車両を追い越すときは、方向指示器を作動させ、注意してください。道路の交差点、カーブ上、または丘を上ったり下りたりするときに、同じ方向に向かう別の車両を渡そうとしないでください。
- 交差点では、左側または右側のモーターサイクルに道を譲ってください。通行権があると思い込まないでください。
- 停車、旋回、追い越しの準備をする際には、自国の交通規則に従ってください。右折、左折の際は、歩行者や動物、他の車両に注意してください。
- 交差点の手動操作を含むすべての交通標識は、速やかに従う必要があります。学校付近の交通標識や踏切の"注意"標識では減速してください。
- 曲がる時は、曲がる前に少なくとも100フィート（30.5m）以上で、信号を出してください。センターラインに近づき、減速してから慎重に曲がってください(地域の規則で定められている場合を除く)。
- 信号を無視してはいけません。交差点で進行から停止への変化（またはその逆）が差し迫っている場合は、速度を落とし、信号が青に変わるまで待ちます。黄色や赤の信号は、絶対に走り抜けないでください。

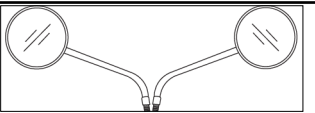
交通規則



- 合図なしに縁石や駐車場から離れないでください。走行中の車道に進入する場合は、道を空いていることを確認してください。走行中の車列には常に通行権があります。
- バイクを駐車するときは、転倒を防止するために、しっかりとした平らな面に駐車してください。
- 盗難からバイクを守りましょう。バイクを駐車したら、ステアリングヘッドがロックされていることを確認し、イグニッションキーを取り外。

サイドビューミラー

あなたのバイクには凸面鏡が装着されており、曲面になっています。



通常の平面鏡に比べ、後方視界が広くなるように設計されています。しかし、このタイプの鏡で見る車などは、平面鏡で見るよりも小さく、遠くに見えることになります。

これらのミラーに映る車両/物体の大きさや距離を判断するときは注意してください。ツールキットに含まれるツールを使用して、サイドミラーを緩め、調整します。

備考

ミラーを介してバイクの後ろの車両/オブジェクトの相対距離を確立するには、肩の小さな部分が見え、バイクの後ろの大きな部分が乗車姿勢を参照して明確に見えるように、各ミラーを調整します。

アクセサリーおよびラゲージ

Royal Enfield は、完全に承認され、オートバイと一緒に広範にテストされた一連の純正オートバイ アクセサリーを提供しています。

そのため、アクセサリーを取り付けたり、重量を増やしたりする際には、ライダーが責任を持ってモーターサイクル安全に運転する必要があります。

同乗者を乗せたり、荷物を載せたり、アクセサリーを取り付けたりする際には、以下のガイドラインを遵守してください。

- アクセサリーを装着したモーターサイクル単独で運転したり、同乗者や荷物を載せたりする場合は、時速 110 km/h(68.3 mph)を超えないようにしてください。
- 荷物の重量をバイクの近くに集中させ、可能な限り低く抑え; バイクの重心の急激な変化を最小限に抑えます。
- 荷物の重量は、モーターサイクルの両側に均等に配分してください。
- ライダーの後ろにかさばる荷物を載せたり、ハンドルやフロントフォークに重量をかけたりしないでください。
- 定期的に荷物をチェックし、しっかりと固定されているか、走行中にずれないかを確認してください。ゆるく取り付けられたアクセサリーは、モーターサイクルの走行に支障をきたしたり、モーターサイクルの操縦性や安定性に影響を与えることがあります。
- フェアリング、フロントガラス、バックレスト、ラゲッジラックなどの大きな表面は、モーターサイクルのハンドリングに悪影響を及ぼす可能性があります。モデル固有のRoyal Enfield純正オートバイアクセサリーのみを使用して、インストール手順に従ってください。

アクセサリーおよびラゲージ

警告

- モーターサイクルに重量物を載せたり、アクセサリーの誤った取り付けをしたりしないでください。そのようなことをすると、モーターサイクルの安定性、操縦特性、安全な操作に影響を及ぼし、重傷を負ったり死亡したりする事故を招く恐れがあります。
- Royal Enfieldは、完全に承認され、オートバイと一緒に広範にテストされた一連の純正オートバイ アクセサリーを提供しています。
- Royal Enfieldは、アフターマーケットやカスタムメイドの拡張フロントフォークなど、オートバイの性能や取り扱いに悪影響を及ぼす可能性のある非標準部品の使用に対して警告します。純正部品を取り外したり変更したりすると、モーターサイクルの性能に悪影響を及ぼし、重大な負傷や人命を失うような事故を引き起こしかねません。
- モデル／デザインの仕様を無視してはいけません。このような行為は、モーターサイクルとアクセサリーの両方の誤用となり、モーターサイクルの操作と性能に悪影響を及ぼして、重大な負傷や死亡につながる事故を引き起こす可能性があります。

技術仕様

エンジン

エンジンタイプは、	シングルシリンダー、4ストローク、空気冷却・オイル冷却、スパーク点火です。
ボア	72 mm
ストローク	85.8 mm
エンジン 容量	349.34 cc
圧縮比	9.5:1
最高出力	14.87 kW @ 6100 RPM
最大トルク	27 Nm @ 4000 RPM
アイドル RPM	1050 ± 100 RPM
始動	電機 始 動
エアフィルターエレメント	ペーパーエレメント
潤滑	ウェットサンプ、強制潤滑

点火 系

点火	ECU 制御/EFI(ECU マップナンバー付き)
スパークプラグ	Bosch: YR7MESまたは チャンピオン：RER6YCA
スパークプラグギャップ	0.7 mm～0.8 mm

技術 仕様

トランス ミッション

クラッチ	湿式マルチプレート
プライマリドライブ	ギア
プライマリー比	2.313:1
ギアボックス	コンスタントメッシュ
ギア比	1番目 2.615:1 2番目 1.706:1 3番目 1.300:1 4番目 1.040:1 5番目 0.875:1
ファイナルドライブ	チェーン
セカンダリー比	2.800:1
ドライブチェー	104 リンク ンのリンク

シャーシ

フレーム	はツインダウン チューブのスパインフレームです
サスペンション	
フロント	テレスコピック、41 mm フォーク、130 mm のトラベル
リア	ツインチューブ・エマルジョン・ショック・アブソーバー6段階のプリロード調整が可能
ブレーキ	
フロントディスク	300 mm ディスクツインピストンフローティングキャリパー
リアディスク	270 mm ディスク、シングルピストンフローティングキャリパー
ABS	デュアルチャンネル

技術仕様

ホイールの種類	タイヤサイズ
フロント（スポークホイール）	100/90-19 M/C 57P（チューブタイヤ） 100/90-19 M/C 57V（チューブタイヤ）
リア（スポークホイール）	120/80-18 M/C 62P（チューブタイヤ） 120/80-18 M/C 62H（チューブタイヤ）

ホイールの種類	ソロ	ピリオン付き
フロント	32 psi	32 psi
リア	32 psi	36 psi

免責事項

■ スポーク付きホイールでインナーチュー ブを使用しなかった場合、タイヤ空気圧の低下を招き、モーターサイクルが制御不能に陥ります。

ステアリングロック ..... イグニッションロック一体型

燃料タンク容量 ..... 13* L

燃料不足警告 ..... 4 ± 0.5* L（デッドストックを含む）

燃料デッドストック ..... 1.5 ± 0.5* L

*上記の値は概算であり、実際の燃料充填量は記載の値とは異なります。

技術仕様

電 気

電装系 ..... 12 V - DC
ジェネレーション ..... オルタネーター（ACG）
バッテリー ..... 12 V - 8 Ah VRLA（メンテナンスフリー）
ヘッドランプ..... 12 V、H4 - 60/55 W（ハロゲン）
ブレーキ/テールランプ ... 12 V、P21/5 W
ウィンカーインジケーター 12 V、10 W x 2 番号
インストルメント
クラスター ..... LCD 付きデジタル計器クラスタ
ホーン ..... シングルトーン - 2.5 A
スターターモーター ..... 12 V、0.7 kW
チャージャーポート。 .... USB 2.0 - 5 V、2 A 出力
ABS テルテール ..... 12 V - LED
ウインカーテルテール .... 12 V - LED
危険警告 ..... 12 V - 10 W x 4 番号
フロントポジショ
ンランプ..... 12 V、5 W 電球 x 2 番号
スピードメーターランプ ... 12 V - LED
ハイビームインジケーター..... 12 V - LED
不具合テルテール ..... 12 V - LED
ニュートラルランプテルテール... 12 V - LED
低燃料テルテール ..... 12 V - LED

警告

指定された定格以外の電球や電気器具を使用すると、電気系統の過負荷、異常動作、早期故障の原因となることがあります。
Royal Enfield が承認していない改造や取り付けは、車両の性能に重大な影響を及ぼし、保証が無効になります。

技術仕様

ディメンションズ

フロントホイールリムサイズ ..... 2.15 x 19
リアホイールリムサイズ .. 3.0 x 18
全長 ..... 2145 mm
全幅 ..... 785 mm（ミラーなし）
高さ ..... 1125 mm（ミラーなし）
ホイールベース ..... 1390 mm
グランドクリアランス .... 170 mm
シートの高さ ..... 805 mm

重量

空車重量 ..... 195 kg
車両総重量 ..... 375 kg

備考

- 上記の数値/寸法は目安です。
- 製品の継続的な改善のために仕様は予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。
- 許容総重量を超えて車両を使用しないでください。サスペンションとタイヤは、最大車両総重量までしか機能しないように設計されています。

推奨潤滑剤

エンジンオイル			フロントフォークオイル	ブレーキフルード
等級	SAE 15 W 50 API, SL grade, JASO MA 2 Semi Synthetic		Royal Enfield クオイル	DOT 4*
容量	リフィル: 1.7 L（約）	ドライフィル:22L (約)	380 ± 2.5 cc	フロント: 87 ml（約） リア: 54 ml（約）

注意

間違ったグレードのオイルを使用すると、可動部品の寿命が短くなり、性能に重大な影響を与えます。

* DOT 4 や他のブレーキ液を混ぜないでください。

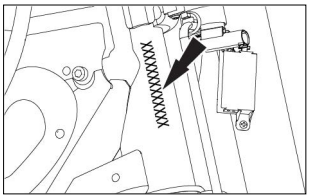
備考

1. 推奨環境は予告なく変更されることがあります。
2. 上記の値は概算であり、実際の容量は異なります。

二 輪車 識別 番号

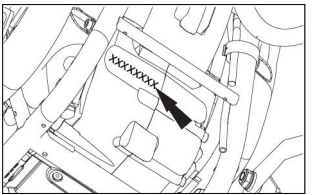
フレーム番号

VINは、ステアリングヘッドチューブの右側にラベル状に打たれた17桁の数字です。



エンジン番号

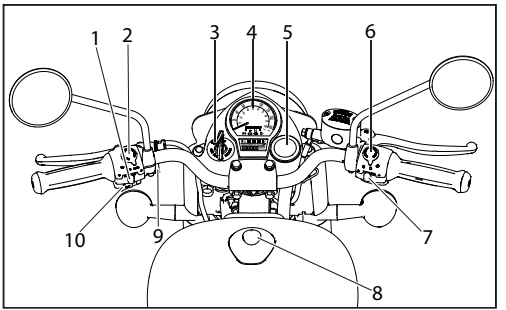
エンジンのシリアル番号とその生産の詳細を識別します。エンジン番号はエンジンを識別する唯一の手段であるため、これを改ざんすることは違法です。



注意

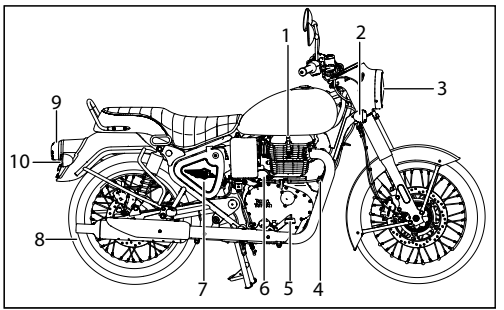
バイクのVIN/エンジン番号の改ざんや変更は違法であり、法律違反となるだけでなく、車両登録や保証が無効になります。

主要 パ ー ツ の 位置



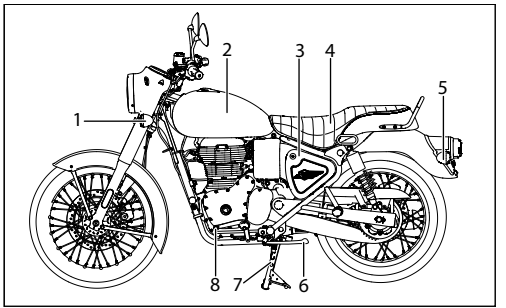
1. ウ イ ン カ ー ス イ ッ チ
2. ハイ/ロービーム/昼間点滅スイッチ
3. イ グ ニ ッ シ ョ ン キ ー
4. インストルメントクラスター
5. トリッパーまたはバッジ(装着されている場合)
6. イグニッション/エンジンキルスイッチ
7. ハザードスイッチ
8. 燃料 タ ン ク キ ャ ッ プ
9. USB充電ポート
10. ホ ー ン ボ タ ン

主要 パ ー ツ の 位置



1. ス パ ー ク プ ラ グ
2. 右リアウインカー
3. ヘ ッ ド ラ ン プ
4. ホーン
5. ブレーキペダル
6. スターターモーター
7. 右サイドパネル
8. リアホイール
9. テ ー ル ラ ン プ
10. 右トラフィケーター後部

主要 パ ー ツ の 位置



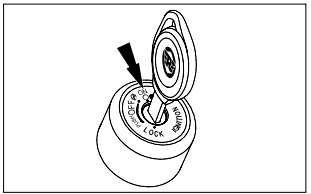
1. 左フロントウインカー
2. 燃料タンク
3. 左サイドパネル
4. シート
5. 左リアウインカー
6. サイドスタンド
7. セン タースタンド
8. ギアチェンジペダル

制御操作

イグニッションキー

⊗「OFF」

○「ON」



備考

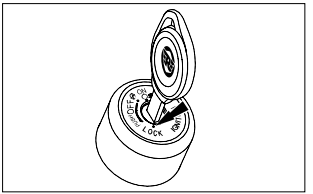
- イグニッションがOFFになっているか、ステアリングがロックされている場合のみ、キーを取り外すことができます。
- 鍵はイグニッション、ガソリンタンクロック、ステアリングロック、サイドパネルに共通です。
- 鍵は、キースロットからロックされた位置にある場合にのみ、燃料タンクおよびサイドパネルから取り外すことができます。

⚠ 警告

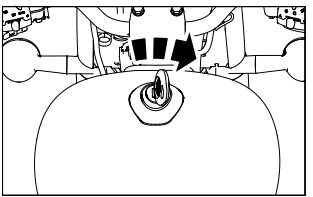
- バイクの運転中にイグニッションスイッチをOFFにしないでください。
- それを行うと、ライダーと他の道路 利用者の両方に重大な損傷を与え、バイクに深刻な損傷を与える可能性のある事故の原因とす。

ステアリングロック

- ハンドルバーを左端まで回してください。
- 鍵をOFFの位置で内側に押し込み、押したまま反時計回りにさらに回して、ステアリングシステムをロックしてください 。
- キーを時計回りに回すと、ステアリングのロックが解除されます。



燃料タンクキャップ



■ 燃料タンクキャップの鍵フラップを持ち上げて、鍵を挿入してください。

■ キーを時計方向に回すと開きます。

■ キーの位置でキャップを押してロックします。

■ 鍵をキャップから取り外し、フラップを閉じてください。

警告

■ 燃料タンクを過度に満タンにしないでください。

■ 燃料は、アンチスプラッシュプレートの下端までしか入れないでください。

■ 過剰充填はガソリンがEVAPキャニスターに入り、蒸発排気システムを損傷する可能性があります。

注意

■ ガソリンの蒸気は爆発性が高いです。給油の際は、近くに裸火や火花がないことを確認し、十分に換気された場所でのみ給油してください。

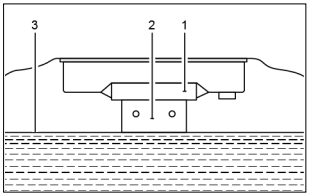
■ ガソリンが塗装面にこぼれないようにしてください。万一、燃料が塗装面にこぼれた場合は、永久的なシミを残す可能性があるので、すぐに拭き取ってください。

■ 給油中や燃料タンクのキャップが開いているときは、喫煙しないでください。

制御操作

燃料充填レベル

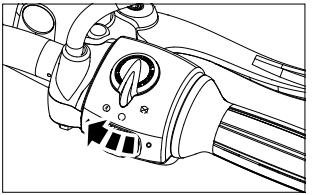
1. フューエルフィラーカラー
2. 飛散 防止 プレート
3. 最大 燃料 レベル



点火/エンジンキルスイッチ

⊗「OFF」

○「ON」

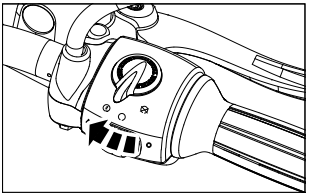


注意

■ 長時間の停車時には、バッテリーの放電を防ぐためにイグニッションキーをオフにするにしてください。

E-スタートスイッチ

エンジンが始動するまで電動スタートスイッチを最大5秒間押し続けます。



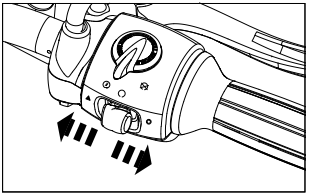
ハザードライトスイッチ

△「ON」

●「OFF」

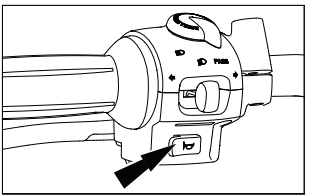
警告

- ハザードライトスイッチを「ON」入れるとウインカーは点灯しません。
- すべての人身売買業者ランプが同時に点滅します。



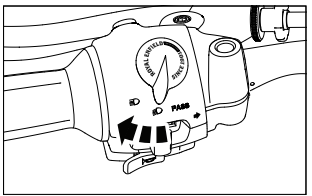
ホーン

ホーンボタンを押すとホーンが鳴ります。



ハイビーム／ロービームスイッチ

■ ヘッドランプを「ON」にすると、スイッチの切り替えでハイビーム／ロービームが選択されます。ハイビームを選択すると、計器盤にあるハイビームインジケーターが光ります。



ハイビーム

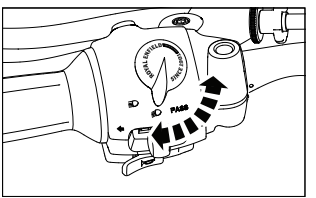
ロービーム

警告

■ ヘッドライトのビームは、交通状況や路面状態に合わせてハイ／ローを使い分け、自分の安全と他のライダーの迷惑にならないようにしてください。

デイフラッシュスイッチ

■ スイッチを押すとヘッドライトが点滅します。



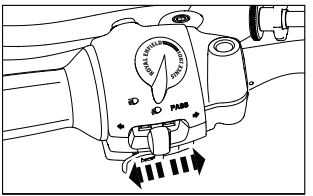
■ スイッチを押して、ヘッドライトのハイビームフィラメントを作動させます。それは追い越し時に反対側から来る車両に指示を出しています。

ウィンカースイッチ

⇦ 左ウィンカー「ON」

⇧ 「OFF」（押してキャンセル）

⇨ 右ウインカー「ON」

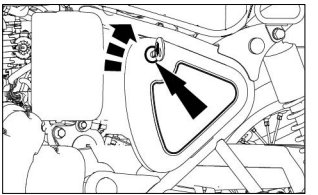


■ OFFの位置から左右どちらかにボタンを押してから、必要に応じて曲がってください。ターンシグナルライトをキャンセルするには、スイッチが中央の位置に戻った後でスイッチを押します。

サイドパネル左

■ 鍵を時計回りに回して、左側のパネルのロックを解除します。

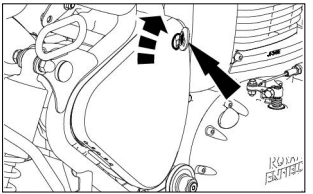
■ 左側のパネルを優しく開けてください。



サイドパネル右

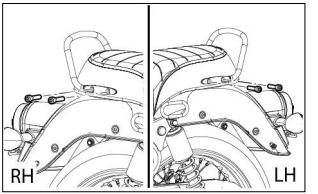
■ 鍵を時計回りに回して、右側パネルのロックを解除します。

■ 右側のサイドパネルをゆっくりと開きます。

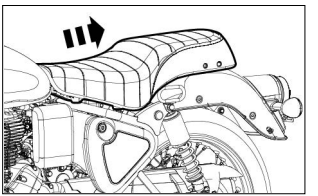


シート取り外し

■ ツールキットに含まれている 6 mm アレンキーを使用して、グラブレールの両側のアレンボルト LH および RH (2 番) を緩めて取り外します。



■ シートを後方にスライドさせてシートを取り外します。

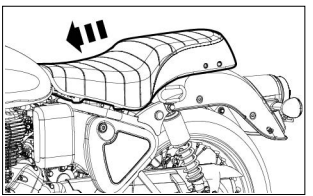


備考

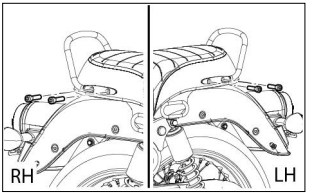
■ 取り外したシートを傷や汚れから守るため、安全な場所に置いてください。

シートアッセンブリ

■ シートを置いて前方向にスライドさせ、シートの取り付け穴がフレームと合っていることを確認します。

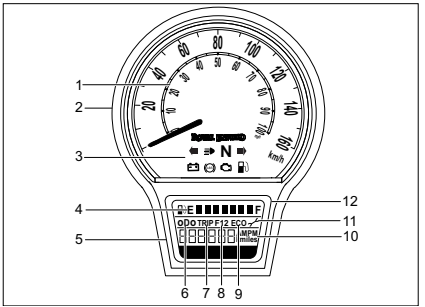


■ 各側面にアレンボルト(2 番)を置き、締めます。



制御操作

インストルメントクラスター

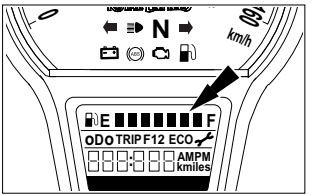


1. ステッピングモーターによる速度計表示
2. アナログスピードメーター付きデジタルディスプレイ
3. 8 - LEDベースのテルテール
4. 燃料バーグラフ
5. LCD
6. オドメーター
7. トリップ1とトリップ2
8. トリップF
9. ECOモード
10. 時計
11. サービスリマインダー
12. ディスプレイの機能

免責事項

■ クラスターユニットのディスプレイは太陽が頭上にある状況下では暗く見える場合があります。これは通常のことで、クラスターユニットに直接太陽光が当たる影響によるものです。

燃料ゲージ



■ 7 段 階 バーのデジタル表示。最後 のバーが点滅し、 燃料が少ないことを示す 「ON」 の文字が表示されます。

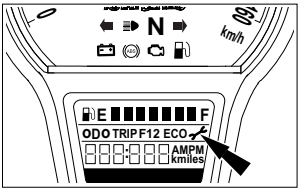
警告

■ 最後のセグメントの燃料表示が点滅している状態で、バイクを長時間使用しないでください。早めに給油してください。

■ これを怠ると、燃料切れでバイクが立ち往生するだけでなく、燃料ポンプに重大な損傷を与えることになります。

サービスリマインダー

■ サービスリマインダーマークが ON の場合。正規サービスセンターでの定期点検をご計画ください。



■ サービスリマインダーは、サービスセンターの認定担当者がサービス完了後にリセットすることができます。

■ 走行距離計からの距離入力に従って、サービスリマインダーシンボルが点滅します。

i) 第1サービス – 450 kmまたは279.6 マイル第

ii) 2回目のサービス – 4,900 km / 3044.7 マイル

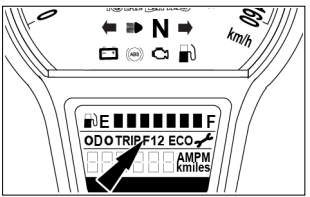
iii) マイルそこから5,000 kmまたは3106.8 マイルごとに進みます(例 : 9,900 km または 6151.5 マイル、14,900 km または 9258.4 マイルなど)

制御操作

機能	スイッチ	圧 力 時間 （秒）	アクション
ODO	情報	INFOスイッチを押して離します	イグニッション鍵を「ON」にすると、クラスター内にODO kmが表示され、トリップ1モードに入ります。
TRIP 1	情報	INFOスイッチを押して離します	トリップ 1 表示モードとトリップ B モードに入る
	情報	INFOスイッチを3秒間長押しし、離してください。	旅行 1 km の値をリセット
TRIP 2	情報	INFOスイッチを押して離します	トリップ 2 表示モードになり、ODO/トリップ F（有効な場合）モードに入ります。
	情報	INFOスイッチを3秒間長押しし、離してください。	旅行 2 km の値をリセット

TRIP「F」モード

■ 燃料不足表示が「ON」になってからの走行距離。



■ 再設定不可は、低燃費状態が検出された場合にのみ表示され、燃料が低燃費状態より高い状態で充填された場合は消失します。

■ この状態で情報ボタンを使用してディスプレイを切り替えることができますが、サイドスタンド状態のときにリセットされないように、スタンドスイッチとリンクして25秒後に自動的に表示されます。

■ Trip F条件で200kmを超えて乗った場合、LCD上で「Low Fuel」が連続して点滅します。このような状態での走行は、燃料ポンプの破損につながりますので、おやめください。

トリップ「F」条件

■ トリップFは、キルスイッチがON状態のときのみ更新されます。

■ 予備レベルを超える燃料充填後、トリップFは正常な動作である数分の間表示し続けます。これは誤った表示を避けるためです。

■ トリップFリセットは、頻繁な燃料振動のために中道から悪路の状態に乗るときに発生します。この機能は、参照目的でのみ、滑らかな路面でのみ使用されます。

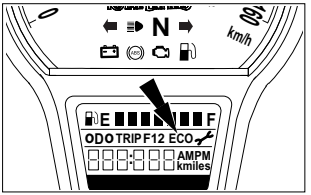
■ サイドスタンドを外した時のみトリップFが更新されます。

備考

■ 燃料表示は、悪路、上り坂、下り坂で変化します。正確な表示は、低速走行時や平坦な路面でご確認ください。

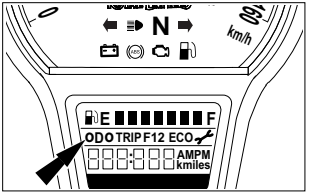
ECOモード

■ バイクが最適なエンジン回転数とギア比で走行されている場合、計器クラスターのECOインジケーターが表示されます。それは道路状況や積載量も考慮するかもしれません。



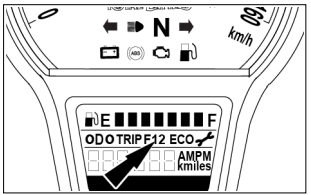
オドメーター

■ 車両がカバーした累積キロメートルを表示します。



トリップ1/2

■ トリップ1 / 2 は、特定のトリップでの移動距離を示します。



警告

■ オートバイに乗っている間は、infoボタンを操作しようとしないでください。それをすると、集中力が失われ、安定しない乗り物になり、潜在的な事故を引き起こす可能性があります。ライダーや他の道路利用者に重傷を負わせるだけでなく、バイクにも深刻な損傷を引き起こすことになります。

制御操作

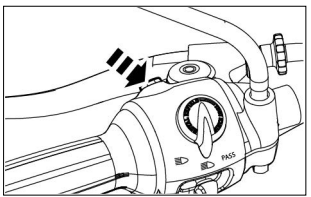
機能	スイッチ	圧 力 時間 （秒）	アクション
時計 設定モード	情報	INFOスイッチを3秒間長押しし、離してください。	イグニッションONで電流表示がODOモード、速度入力がない（安全）状態で、情報ボタンを一定時間押すと、時計設定モードになります（時間が点滅します）
	情報	INFOスイッチを押して離します	時計の時間が進みます
	情報	INFOスイッチを3秒間長押しし、離してください。	分 の 入 力 （分 が 点 滅 し ま す）
	情報	INFOスイッチを押して離します	時計の分が進みます
	情報	INFOスイッチを3秒間長押しし、離してください。	ユニットモードに入る（AM/PM が点滅します）
	情報	INFOスイッチを押して離します	AM または PM を切り替えます
	情報	INFOスイッチを3秒間長押しし、離してください。	データを保存し、時計設定モードを終了します

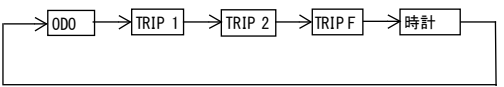
備考

時計設定機能の間に20秒以上何も操作がなかった場合、最後に表示された値が表示されます。

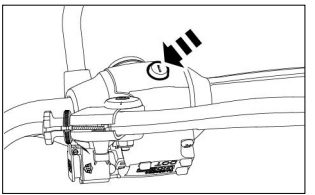
(INFO)ボタン管理の詳細

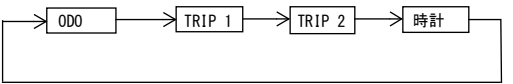
■ LCD シーケンス(インフォスイッチプレス <1 秒): -トリップF が有効な場合。





■ トリップF が 有効 でない場合。



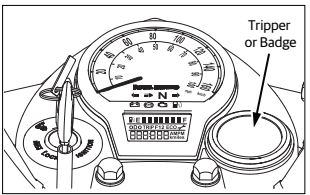


備考

■ トリップをリセットするには、情報ボタンを T>3 秒間押します。

制御操作（装着されている場合）

トリッパー

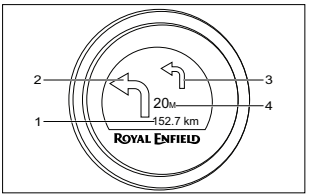


- トリッパーは、モーターサイクルにターンバイターンナビゲーションを提供し、ライダーがスマートフォンを操作することなくスムーズなライディングができるようにします。このデバイスは、Bluetooth接続をベースに、Google MapsをサポートしたRE Mobileアプリを使ってナビゲーション検索を行います。
- このデバイスは、カスタムデザインのラウンドカラーTFTでターンバイターンのナビゲーションを表示することができ、乗りやすさを考慮した独自のデザインの矢印フォントを備えています。
- RE モバイルアプリからライダーが選択可能なデイモードとナイトモードの背景表示切り替えが可能です。
- QRコードを読み取ると、ダウンロード、インストール、登録、トリッパーについての詳細が表示されます。



1. 目的地までの距離またはETA
2. 主方向または次の曲がり角
3. 二次方向または次の次の曲がり角
4. 次の曲がり角までの距離

制御操作（装着されている場合）



特徴：

- プライマリーターン、セカンダリーターンのターンバイターンナビゲーション。
- 次の曲がり角までの距離、目的地までの距離、到着予定時刻（ETA）を表示します。
- 時計表示（接続不可、ナビ入力不可、目的地到達後の場合）。
- デイナイトモードを選択可能（RE モバイルアプリからのみ）。
- 携帯電話のバッテリ低下の表示。

免責事項:

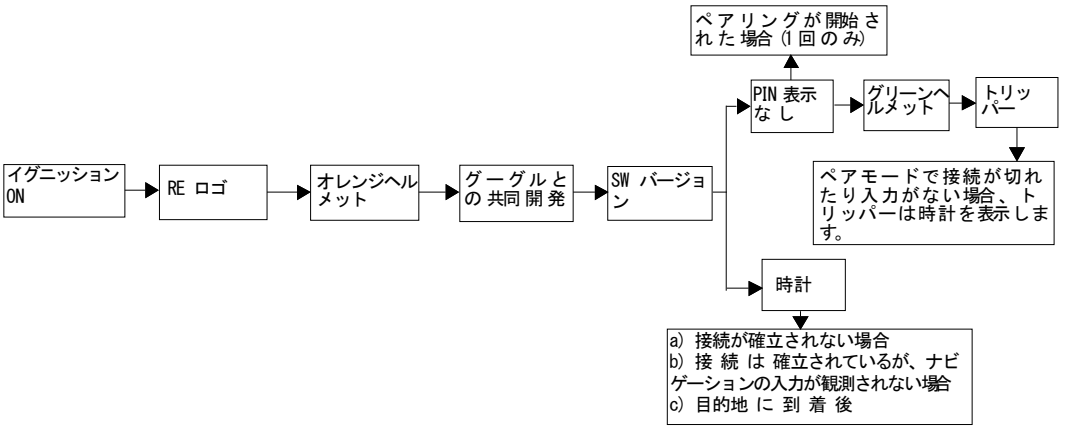
- トリッパーユニットのディスプレイは、太陽のオーバーヘッド状態の間に鈍く見えるかもしれません。これは正常であり、他のライディング状態の間に参照するユニットの顧客に直射日光の影響によるものです。
- 一次方向または次のターンは；次に進むべき道を距離とともに示します。
- 次の曲がり角までの距離：次の曲がり角までの距離を表示します。
- 第2方向または次のターンの隣：一次方向の次に取るべきターンを示し、一次ターンが100 m未満の場合のみ表示され、ターンがない場合はこの領域では表示が空白となります。
- 目的地までの距離またはETA：目的地までの総距離や到着予定時刻を表示します（RE Mobileアプリで選択した内容に基づく）。

RE モバイルアプリを使用するためのスマートフォン対応版：

- アンドロイドとiOSに対応しています。
- アンドロイド対応：現在のバージョン(-2)。
- iOS対応：現在のバージョン(-1)。
- RE モバイルアプリからの接続制御のみ。

制御操作（装着されている場合）

トリッパーフローシーケンスの表示



制御操作（装着されている場合）

備考

- イグニッション「ON」サイクルのたびにトリッパーは120秒の間、発見可能なモードになります。
- 120秒以内に接続が確立されない場合。
  ディスプレイは時計モードに入ります 接続を再開するには、イグニッションの「OFF-ON」サイクルを繰り返します。
- ナビゲーションモードでは、スマートフォンからの入力が5秒間ない場合、電力消費を避けるためにBluetooth接続を終了し、時計を表示します。
- また、エンドユーザーがモバイルアプリケーションを終了することでも、Bluetooth接続を終了させることができます。
- 初めてペアリングを行う場合、ユーザーはデバイスをセットアップするためにRE Mobileアプリを介してtripperに表示されている安全なピンを入力する必要があります。その後、同じデバイスが接続されている場合に自動ペアリングが行われます。
- トリッパがペアリングされるたびに、クロック時間は移動時間と同期し、その後は切断された場合でも内部クロックで動作し続けます。機器クラスタとトリッパの時刻には時間差があります - クラスターのプッシュ ボタン管理で説明されているように、お客様は必要に応じてトリッパーに表示される時刻に合わせてクラスター クロックを更新する必要があります。
- インストルメントクラスターやトリッパーの洗浄や拭き取りに、ガソリンやペトロール関連の液体を使用しないでください に永久的な損傷を与える可能性があります。

注意

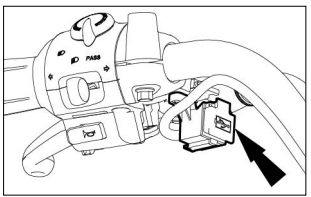
- イグニッションがONになっていて、ディスプレイに電源が入っていることを確認しながら、接続を確立してください。
- 初回ペアリングは、相互接続を避けるため、必ず隔離された環境で行ってください（1回のみ）。

制御操作（装着されている場合）

- 昼夜のモードはユーザーが選択できるモードで、夜間の運転中に自動的に切り替わることなく、ライダーの邪魔にならないように選択されます。
- Bluetooth 接続は、RE モバイルアプリからのみ可能です。
- Bluetoothと位置情報の設定が常に「ON」になっていることを確認してからご使用ください。
- スマートフォンのバッテリー最適化設定/ローバッテリーカット設定を無効にすることで、ナビゲーションをローバッテリーモードで動作させることができます。
- RE Mobileアプリは、アンドロイド（現行バージョン（-2））とiOS（現行バージョン（-1））でのみ動作します。その他のバージョンでは、パフォーマンスの低下が予想されます。
- トリッパーのBluetoothのバージョンはV4.2です。Bluetooth接続が失われると、トリッパー時間の表示がモバイルデバイスに表示される実際の時間と一致しない場合があります。
- REモバイルアプリはBluetoothバージョン4.2とN+1.0で動作し、他の低いバージョンではパフォーマンスの遅れが予想されます。
- ナビゲーションの遅れがある場合、ネットワークの電波強度を確認してください。
- データ速度を確認してくださいナビゲーションラグの場合、ナビゲーションシステムのパフォーマンスは他の下位バージョンと比較して4Gバンドで優れています。
- 携帯電話のキャリブレーションを頻繁に行うことで、よりGPS の精度を高め、位置精度は依存します。

チャージャーポート

■ チャージャーポートは、左側のハンドルバーにあるターンシグナルスイッチの下にあります。



警告

■ スマートフォンや充電器へのダメージを避けるため、雨天時には使用しないことを推奨しますが、REはスマートフォンへのダメージについては一切の責任を負いません。

■ 携帯電話以外の機器を使用しないでください、また、一度に充電できる携帯電話は1台のみです。

■ USBケーブルを正しく挿入してください。ケーブルのハード/間違った挿入による損傷は保証では受け付けられません。

■ 不使用時のショート防止のため、USBポートのキャップを半開閉のまま放置しないでください。

■ ショートの原因となる金属や導電性物質をUSB充電ポートに挿入しないでください。

備考

■ 充電ポートは充電のみを目的としており、データ転送はできません。

■ 一定の充電モードのみが提供されており、複数のメーカーの携帯電話と互換性があり、オリジナルのスマートフォン充電器の性能とは比較できません。高速/ダッシュ充電モードは提供されていません。

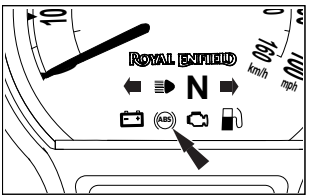
- 充電時間は長くなる可能性があり、スマートフォンのバッテリー容量、SOC、スマートフォンの充電回路に応じて、携帯電話の種類によって異なります。

注意

- お客様は、USBポートのキャップが閉じて使用していないときに正しくロックされていることを確認するため、ポートのキャップが破損して正しく密閉されていない場合は、保証を提供しません。
- 2.5A 以上の大電流が流れた場合、USB充電器はシャットダウンするため、ご使用前にスマートフォンのバッテリーの定格電流をご確認ください。
- USB充電器は、エンジンが作動している状態でのみ機能します。
- 正しく機能するためには、標準的な認可を受けた高品質のUSBケーブルを使用してください。

アンチロックブレーキシステム(ABS)

■ アンチロックブレーキシステム(ABS)は、高速または低摩擦面での突然のブレーキの適用中に、ブレーキが車輪をロックするのを防ぐのに役立ちます。これにより、ライダーのトラクションとモーターサイクルのコントロールが向上し、事故の原因となるモーターサイクルの横滑りを防ぐことができます。



■ ライダーが急に強くブレーキをかけた場合、ブレーキシステムのセンサーがABSモジュレーターに信号を送り、油圧を瞬間的かつ継続的に減少させることで、ブレーキによる車輪のロックを防ぎ、車両の速度を低減させこ れにより、ライダーはバイクをコントロールしやすくなります。

■ ABSが故障した際にライダーに警告するために、ABSインジケーターランプがクラスター内に設置されています（隣の画像参照）。

■ イグニッションスイッチとエンジンキルスイッチを「ON」にすると、ABS記号が点灯し、モーターサイクルが時速5 kmph に達するまで「ON」の状態が続き、「OFF」になります。これは、ABSが正常に機能していることを示しています。ABSインジケーターランプが「OFF」にならず、高速走行時にも「ON」の状態が続く場合は、ABS付きモーターサイクル運転しないことをお勧めします。最寄のRoyal Enfield公認のサービスセンターで、ブレーキシステムの点検と調整を受けてください。これを怠ると、重大な怪我や命を失うことになります。

注意

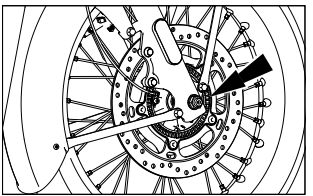
- ABS は、ブレーキ操作時のパニックによる車輪のロックを防ぐための安全機能です。決して良い乗り方や予期せぬブレーキングに代わるものではありません。
- 特にコーナリング中は、ブレーキ操作に注意し、慎重に走行してください。ABSは、コーナリング中のモーターサイクルの“重量移動“や“運動量“を推定することができないため、トラクションの低下による横滑りを防ぐことができません。
- 走行速度に応じた停止距離を想定し、余裕を持ってブレーキをかけ、安全に停止できるようにしてください。
- ABSシステムには計器盤が不可欠なので、計器盤が正常に機能していることを確認してください。
- 両方のブレーキを同時にかけて、モーターサイクルのトラクションとコントロールを高めて停止してください。
- 上記を守らないと、重大なケガや命を落とす事故につながる恐れがあります。

警告

- ABSが正しく作動するように、必ずRoyal Enfieldが承認したフロント／リアタイヤとスプロケットを使用してください。
- サスペンショントラベルを変更しないでください。
- ブレーキシステムには、Royal Enfieldが承認した推奨スペアパーツのみを使用してください。
- ABSは制動距離を短縮するものではありません。特定の状況下では、ABSによって制動距離が長くなることがあります。

注意

- フロントとリアのABSトーンリングの歯が損傷していないか目視で確認してください。



- 歯の表面に損傷やへこみがないか調べます。
- 歯のエッジは一貫した外観でなければなりません。トナーリングが破損または曲がっていることが判明した場合は、最寄りの販売店に行って必要な処置を受けることをお勧めします。
- 車輪速度センサーの端に破片がないか検査します - 前後、汚染が観察された場合は、適切にクリアすることをお勧めします。または、必要な操作のために最寄りの販売店にアクセスしてください。

ロールオーバーセンサー

エンジンがかかっていてギアが入っている状態で、モーターサイクルが左右どちらかに倒れた場合、ロールオーバーセンサーが燃料システムを“無効“にし、エンジンをOFFにします。これは、バイクやライダーへのダメージを防ぐためです。

ロールオーバーセンサーをリセットし、燃料システムを再起動するには、以下の手順に従います。

- バイクがセンタースタンドでまっすぐ立てられていることを確認 してください。
- ギアが正しくニュートラルに入っているか、計器クラスターのニュートラルランプが光っているかを確認してててて
- イグニッションスイッチとストップスイッチの両方をOFFにして数秒待ち、再びイグニッションスイッチとストップスイッチをONにしてエンジンを始動させます。

すべきこととすべきでないこと:(ABS)

すべき	すべきでないこと
■ エンジン始動時にABSインジケーターがONになっていることを確認し、車速が5 km/h(3.1 mph)を超えるとOFFになります。 ■ 前後のブレーキ液のレベルを確認し、ブレーキリザーバーに漏れがないことをご確認してください ■ 効率を上げるために、両方のブレーキを同時にかけてください。 ■ ABSインジケータがONのままの場合は、お近くのRoyal Enfield サービスセンターで、ブレーキシステムの点検を受けてください。	■ 緊急時にブレーキを強くかけている時に脈動を感じたら、ブレーキレバー/ペダルを離さないでください。脈動はABS が作動していることだけを示しています。 ■ フロントブレーキやリアブレーキだけをかけてはいけません。

稼動前のチェック

走行前には必ず以下の項目を入念にチェックしてください また、長期間保管した後は特に、追加のメンテナンスが必要かどうかを判断してください。

1. 計画された旅行に適切な燃料がタンクに入っています。
2. タイヤの空気圧が適正かどうか、擦り傷や切り傷がないかどうか。
3. チェーンの適切なテンションと十分な潤滑をご確認してください。
4. ブレーキ、クラッチ、ステアリング、スロットルの適切な反応性をご確認してください。
5. 前後のブレーキレバーにスムーズな操作性と遊びがあること。
6. エンジンオイルレベル。
7. ヘッドランプ、テールランプ、ブレーキランプ、インジケーターランプが正常に機能しているか。
8. 計器クラスター内のすべての警告灯の適切な機能をご確認してください。
9. ブレーキフルードの液面がマスターシリンダーの“MIN”マークより上にあること。
10. クラッチの遊びとクラッチの機能を確認する。

警告

お客様の個人的な福祉と安全のために、上記のすべてのポイントを定期的に実行する必要があります。そうしないと、安全な運転に影響を与え、バイクに損傷を与え、重大なけがや生命の危険を伴う事故を引き起こす可能性があります。

慣らし運 転 期間

あなたが経験するようにRoyal Enfieldオートバイは一貫した高速が可能です。ただし、新しいオートバイと同様に、オートバイのさまざまな可動部品の適切な「寝込み」を支援し、その後のギアシフトなどの最適なパフォーマンスを達成するために、「 ランニングイン期間」の手順が不可欠です。

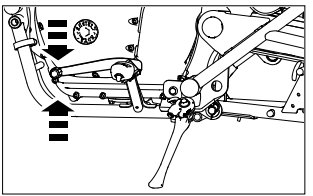
1. 最大 積 載荷 重 を 超 え ないようにしてください。
2. アイドリング速度でエンジンを数分温め、エンジンオイルがオートバイに乗る前にエンジン内のすべての可動部品を潤滑できるようにします。
3. フルスロットルでの運転は避け、連続した一定スロットルでの運転はしないようにしてください。走行中に速度を10％程度変化させるようにしてください。
4. 適切な速度で走行し、急加速や急ブレーキは避けましょう。
5. 1時間以上の連続走行は避け、短時間の休憩を取ることをお勧めします。

備考

慣らし運転中は、以下の速度制限を超えないようにしてください。

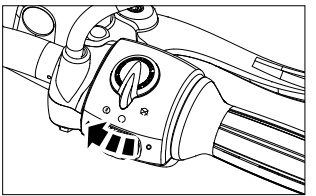
ギア	モーターサイクルの速度			
	最初の500 km (0～311マイル)		501 - 2000 km (311～1242マイル)	
	kmph	mph	kmph	mph
1	20	12	25	16
2	30	19	35	22
3	45	28	50	31
4	60	37	65	40
5	70	43	80	50

■ ギアをニュートラルにするには、バイクを前後に静かに動かし、同時にギアを変更します。ギアがニュートラル位置にあり、計器クラスターのニュートラルランプが点灯していることを確認してください。



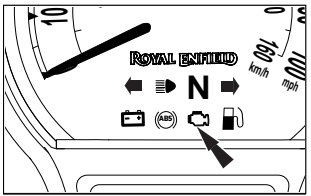
■ イグニッションキーをONの位置に回し、右ハンドルバーにあるエンジンキルスイッチを 走る 位置にします。

■ イグニッションスイッチとエンジンキルスイッチの両方が「ON」 の位置にあり、車両を始動させると、MILが数秒間点灯した後、「OFF」になります、これは、電子燃料噴射（EFI）システムのすべての機能が正常に動作していることを示しています。EFIシステムに何らかの不具合が発生した場合、MILは継続的に光ります。



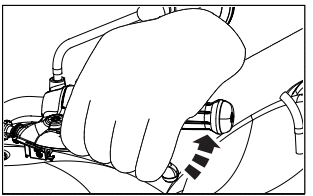
注意

■ キルスイッチをONにすると、インストルメントクラスターでN（ニュートラル）のみが光ります。

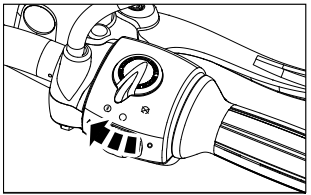


注意

- 誤作動インジケータがOFFにならない場合は、是正のためにRoyal Enfieldの正規サービスセンターでモーターサイクル点検してください。
- 燃料タンクに十分な燃料が入っているかどうかを、クラスタ内の燃料レベルインジケータで確認します。最後のバーが連続して点滅している場合は、タンク内の燃料レベルが低いことを示しています。直ちに燃料を補給してください。
- クラッチレバーを引いてクラッチを切り、押したままの状態にします。



- エンジンが始動するまで電動スタートスイッチを最大5秒間押し続けます。



備考

- 5秒以内にエンジンがかからない場合は、スタータースイッチを離し、5秒ほど待ってから再度エンジンをかけてください。
- 何度やってもエンジンがかからない場合は、一度イグニッションスイッチをOFFにしてからONにして、再度エンジンをかけてください。

注意 事項

- 車両はサイドスタンド状態で始動できますが、ギアが噛み合うとオフになります。このサイドスタンドカットオフ機能は、車両の移動/発進の前にサイドスタンドを取り外すことをライダーの安全のために提供されています。

注意

- エンジンが始動しない場合。スタータースイッチを長時間押した状態にしないでください。バッテリーが10Vのしきい値レベルを下回って消耗する可能性があります。始動しない原因を突き止めて解決するために、Royal Enfield の正規サービスセンターでモーターサイクル点検してください。

- 特に寒冷時には、エンジンが始動してもすぐに加速しないでください。エンジンオイルが循環して内部のすべての可動部品を潤滑し、エンジンの温度が上昇するまで、少なくとも120秒間、エンジンをアイドル回転で運転する必要があります。この重要な情報に従わないと、エンジンの内部に重大な損傷を引き起こす可能性があります。
- アイドリング回転数が安定してから加速してください。
- サイドスタンドが完全に格納されていることを確認してください。サイドスタンドが完全に格納されていないと、ギアを入れると同時にエンジンが「OFF」になってしまいます。

警告

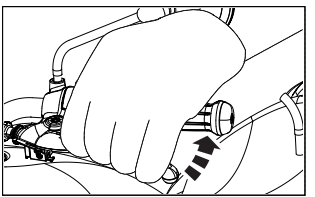
バイクに乗っている間は細心の注意を払ってください。注意を怠ると、自分自身や他の道路利用者や通行人に怪我をさせる事故を引き起こしかねません。

- ギアがニュートラルに入っていて、スピードメーター内のニュートラルランプが点灯していることを確認してください。ギアをニュートラルにするには、バイクを前後に静かに動かし、同時にギアを変更します。

注意

モーターサイクル前後に動かさずにギアを変えようとすると、ギアの機構を損傷することがあります。

- クラッチレバーを握ったままにしておきます。
- スターターボタンを押し、エンジンが始動するまで押し続けてください。エンジンが始動する前にボタンを離さないでください。



- スターターボタンを5秒以上押さないでください、3回連続してクランキングを行った後、15～20秒ほど待つとバッテリーが回復します。

ギアシフト、ライディング、停止

ギアチェンジを行う前に、必ずクラッチレバーを完全に押し込んでください。クラッチレバーを完全に踏み込まないと、エンジンの始動不良やエンストの原因になるほか、トランスミッションの部品を破損してしまいます。

■ 車両がニュートラルの状態で、ギアシフトレバーをつま先で押し下げて1速に入れます。
ギアシフトパターン
1--N--2--3--4--5

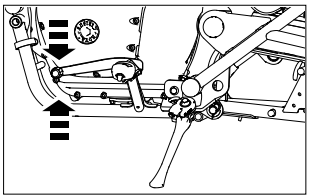
■ 市街地のみの通勤時（エンジンがアイドリングに近い状態）、1速状態で半クラッチ状態での使用をお勧めします。他のギアと高いRPMでは、半分のクラッチを使用することを避け、クラッチ寿命を比例して短縮します。加速／減速時にはクラッチを完全に切り離し、ギアをシフトしてからクラッチを徐々に入させてください（あまり遅すぎないように）。

推奨シフトアップ速度		
ギアチェンジ	Km/h	mph
1番目 – 2番目	20	12
2番目 – 3番目	30	19
3番目 – 4番目	40	25
4番目 – 5番目	55	34

推奨されるダウンシフトの速度		
ギアチェンジ	Km/h	mph
5番目 – 4番目	50	31
4番目 – 3番目	35	22
3番目 – 2番目	25	16
2番目 – 1番目	15	9

注意

■ クラッチを急に切ったり、スロットルの開け方が不十分だと、モーターサイクルの始動性が悪くなり、エンジンがストールしてしまいます。



■ 加速度が非常に高く、クラッチレバーが突然解放されると、オートバイが突然動くことになり、怪我や怪我や人命の損失につながる事故につながる制御の喪失につながり、オートバイの損傷に加えて、ライダー/他の道路利用者/通過した。

■ クラッチを切ってモーターサイクル運転するときは、必ず細心の注意を払ってください。

■ 推奨されるシフトアップおよびシフトダウン速度に従ってください。

備考

■ 常にギアをニュートラル状態にしてモーターサイクルを始動してください。

■ モーターサイクルは、必ず1速の位置でのみ動かしてください。

■ エンジン回転数が低下した場合、または傾斜を登ったり、減速して走行したりしている場合は、適切な下段ギアに移動して、エンジンが停止したり、引っ張られたりするのを防ぎます。

ギアシフト、ライディング、停止

- クラッチ レバーを完全に押し、スロットルを調整し、推奨ギア シフト速度に従って直ちにテキスト ギアにシフトする必要があります。

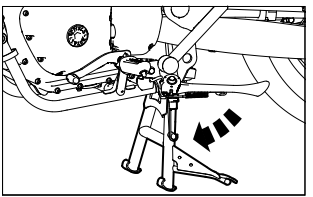
- 上記をお守りいただけない場合、トランスミッション部品の破損のほか、エンジンの始動不良やエンスト、変速不良等の原因となる場合があります。
- 車両が完全に停止する直前に、必ずギアをニュートラル位置に切り替えてください。
- スロットルを全閉にし、クラッチレバーをゆっくりと離すと、モーターサイクルがニュートラルポジションになり、ニュートラルランプが点灯します。

- オートバイを安全な場所に止め、イグニッションOFFとスイッチOFFエンジンキルスイッチを切ります。

駐 車

モーターサイクルセンタースタンドで駐車する

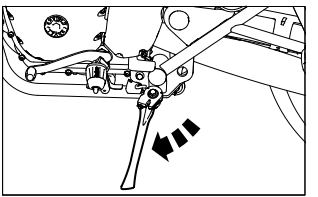
- バイクを堅くて平らな表面に直立させて停めてください。
- ハンドルバーをしっかりと真っ直ぐに持ってください。
- センタースタンドを下ろし、スタンドの両脚がしっかりとした地面に置かれるようにしてください。



- センタースタンドの支点レバーに力を入れ、モーターサイクル後方にゆっくりと引きます。
- イグニッションバレルからキーを取り外す前に、ステアリングをロックし、ハンドルバーがしっかりとロックされていることを確認してください。

サイドスタンドでの駐車

- バイクを堅くて平らな表面に直立させて停めてください。
- サイドスタンドを伸ばします。バイクを左側に傾けて、しっかりと地面に支えられるようにしてください。



駐 車

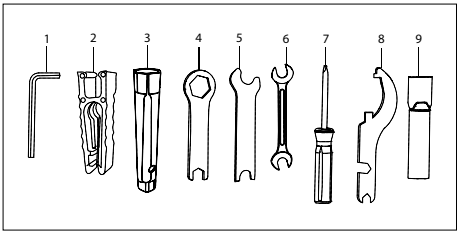
警告

- バイクに乗る前に、両方のスタンドが完全に格納されていることを確認してください。
- バイクを駐車する際には非常に注意してください。バイクが倒れて自分や他人にけがをさせたり、バイクのパーツに損傷を与えないよう、しっかりとした平らな地面に駐車するようにしてください。
- サイドスタンドは、バイクの重量にしか耐えられない設計になっています。サイドスタンドで駐車している時に、バイクの上に座らないでください。サイドスタンドやフレームが損傷を受け、バイクが倒れる可能性があります。

ツールキット

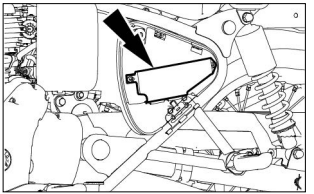
ツールキットは、モーターサイクルの右サイドパネルにあります。

シリアルナンバー	詳細	番号
1	アレン キー 6 mm	1
2	ヒューズプラー	1
3	スパークプラグスパナ	1
4	リングスパナ 24*14 コンビネーション	1
5	オープンエンドスパナ 17*13	1
6	ダブルエンドスパナ 10*12	1
7	ねじドライバ（両端）	1
8	C-スパナ	1
9	エクステンションチューブ	1



オーナーマニュアルの保管場所

■ オーナーマニュアルを左側パネルの収納場所に保管してください。



注意

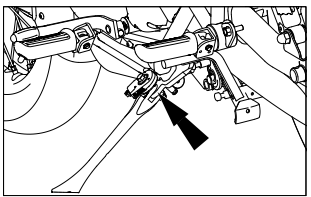
■ 左側パネルに他の文書や ばらけた紙/アイテム を保管しないでください。これはエンジンの空気取り入れ口をブロックし、車両の性能に問題を引き起こす可能性があります。

軽微なメンテナンスに関するヒント

以下の簡単なメンテナンスは、バイクの維持に役立ちます。ただし、入念なメンテナンスをご希望の場合は、Royal Enfield 正規販売店／サービスセンターにご相談ください。

ハンドレバー、センターおよびスタンド、サイドスタンドのピボット

- ピボットポイントをきれいにし、汚れ、埃、錆などがないことを確認してください。
- ピボットに潤滑剤を塗ってください。

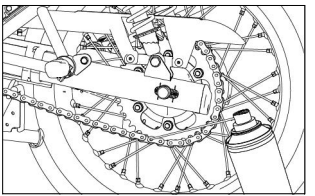


備考

余分な潤滑剤を拭き取って、汚れやほこりの蓄積を防止してください。

ドライブチェーン

- 後輪を同時に回転させながら、推奨されるチェーンクリーニング溶剤をドライブチェーンにスプレーしてください。



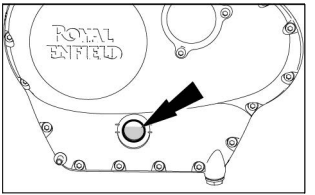
- ドライブチェーンが十分にクリーニング溶剤で覆われ、完全に清掃されていることを確認してください。必要に応じて、チェーンから硬い堆積物を除去するために適切なブラシを使用してください。

軽微なメンテナンスに関するヒント

- 数分待って、チェーンを汚れやほこりなどから十分にきれいにしてください。
- 後輪をゆっくり回転させながら、推奨されるチェーンリンクにチェーン用の潤滑剤を塗ってください。
- 数分後、余分なチェーン用潤滑剤をきれいな布で拭き取ってください。

エンジンオイルレベルのチェック

- 車両がセンタースタンドにあることを確認してください。
- エンジンのスイッチを入れ､RPM（ハーフスロットル）を 10 秒間ゆっくりと上げます。
- 車両をアイドリング状態で 15 秒間放置します。
- エンジンを切り、オイルが落ち着くまで待ちます（約 1 ～ 2 分)。
- エンジンオイルのレベルが最大になっているはずです。

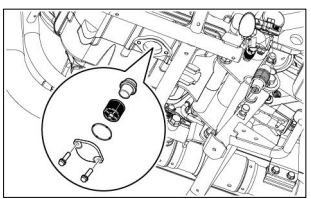


- もし、オイルレベルが上記の状態でない場合は、オイルを「MAX」の状態まで補充し、手順を繰り返してください。
- 「MAX」マークを超えてオイルを入れ過ぎないでください。それはクラッチの機能に影響を与える可能性があります。

軽微なメンテナンスに関するヒント

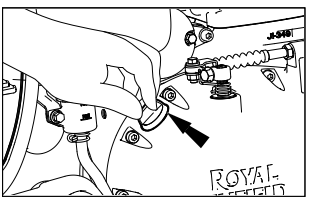
エンジンオイルの排出

- 車両が地面と水平な位置にあることを確認してください。
- エンジンオイルを排出する際は、エンジンが十分に温まっているとオイルが速く排出されるので、常にエンジンを十分に温めた状態で排出する必要があります。
- エンジンオイルドレンプラグの下にトレイを置き、キャップと O リングごとボルトを取り外します。
- エンジンオイルが完全に排出されるまで少なくとも 5 分間待ちます。



オイル交換時のオイル注入

- 車両が地面と水平な位置にあることを確認してください。
- クランクケース内のオイルフィルターの接合面をきれいにし、新しいゴムガスケット付きの新しいオイルフィルターを取り付けてください。
- オイルパン内のオイルドレン穴の接合面とドレンボルトをきれいにしてください。
- 新しいワッシャーを使用してください。指定されたロックタイトを使用してドレンボルトを組み立ててください。



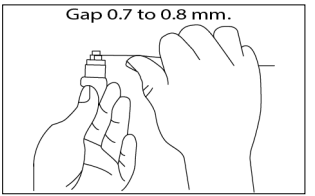
- オイルフィラープラグを取り外し、クランクケース内のオイルフィラーキャップの接合面とフィラープラグをきれいにしてください。

軽微なメンテナンスに関するヒント

- 新しいエンジンオイルを規定量約 1.7 L 注入してください。
- 新しいオイルフィラープラグの O リングを使用し、オイルフィラープラグをクランクケースに組み立ててください。

スパークプラグの清掃およびプラグキャップの調整

- スパークプラグキャップをスパークプラグから取り外してください。
- スパークプラグの位置を特定し、スパークプラグスパナでスパークプラグを緩め、シリンダーヘッドから取り外してください。
- スパークプラグを炭素の堆積物や中心電極の不均等な摩耗を確認してください。
- プラグの絶縁体チップと電極を丁寧に清掃してください。
- 電極のギャップを確認し、0.7 ～ 0.8 mm に設定します。
- 常に推奨される仕様に従ってスパークプラグを交換してください。
- 締め付けトルク仕様に従って点火プラグをシリンダーヘッドに再取り付けし、点火プラグキャップを点火プラグに再取り付けします。

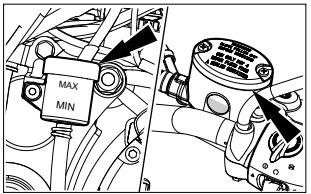


ブレーキフルードのチェック

フロント：ブレーキフルードのリザーバーが水平であり、液面がウィンドウの中央にあることを確認してください。これが最低レベルとして考えられます。

リア：ブレーキフルードリザーバが水平で、フルードレベルが「MAX」レベルマークと「MIN」レベルマークの間にあることを確認します。

軽微なメンテナンスに関するヒント



■ 固くて平らな場所に、モーターサイクル直立させます。

注意

■ ブレーキ液は腐食性が高く、塗装された部品に損傷を与える可能性があります。モーターサイクルのどの部分であっても、ブレーキフルードがこぼれないようにしてください。こぼれた場合は、破損を避けるために、柔らかい布（濡れた布が好ましい）で直ちにエリアを清掃してください。
■ DOT 4と他のブレーキフルードを混ぜないでください。

備考

■ 取り外す前にフィラーキャップを清掃してください。シーラーコンテナからDOT 4ブレーキフルードのみを使用してください。
■ 指定のブレーキフルード以外は使用しないでください、これを怠ると、ゴム製のシールが劣化して漏れの原因になります。
■ 同じ種類のブレーキフルードを補充してください。DOT4以外のブレーキフルードを入れると、有害な化学反応を起こすことがあります。
■ ブレーキフルードを補充する際は、リザーバ内に水やほこりが入らないように注意してください。水分はブレーキフルードの沸点を著しく低下させ、ベーパーロックを起こす可能性があり、また、ゴミはABS油圧ユニットのバルブを詰まらせる可能性があります。

警告

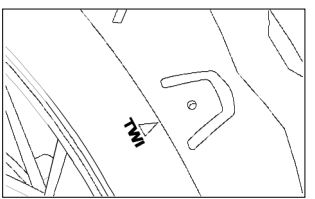
- ブレーキフルードの量が不足すると、ブレーキシステムの故障の原因となります。
- 古いブレーキフルードは制動効果を低下させます。
- 前後のブレーキのブレーキフルードは、定期整備表に基づいて必ず交換してください。
- ブレーキフルードは、子供の手の届かないところに置いてください。
- ブレーキフルードを皮膚や目、衣服に付着させないでください。
- ブレーキ液は腐食性が高く、塗装された部品に損傷を与える可能性があります。ブレーキフルードをモーターサイクルのどの部分にもこぼさないようにしてください こぼした場合は、損傷を避けるために、すぐに柔らかい布で拭いてください。

タイヤとホイールの検査

- タイヤのトレッドが磨耗していないか、亀裂や切断がないかを定期的に点検してください。

最小限のトレッドの深さ：	
フロントタイヤ：1 mm	リアタイヤ：2 mm

- タイヤのトレッドに埋め込まれた石、破片、釘、その他の粒子を確認して取り除きます。



軽微なメンテナンスに関するヒント

- ホイールは、スポークが折れていないか、リムが振れていないかを定期的に点検してください。
- タイヤを組み立て直す際には、タイヤのビーディングがリムにきちんと収まっているかどうかを確認してください。
- 推奨されるタイヤを使用し、正しい空気圧に入れてください。

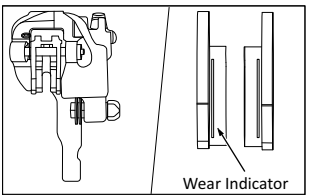
タイヤ 圧	フロント	リア
ソロ	32 psi/2.24 kg/cm^2	32 psi/2.24 kg/cm^2
パッセンジャー付き	32 psi/2.24 kg/cm^2	36 psi/2.53 kg/cm^2

警告

- タイヤの空気圧が低すぎると、タイヤが過熱してタイヤに損傷を与え、ライダーが負傷する恐れがあるため、適切なタイヤ空気圧でモーターサイクル運転することをお勧めします。
- 新しいタイヤを交換する場合は、Royal Enfield のタイヤ仕様を使用することをお勧めします。同じ仕様に従わないと、タイヤの損傷やライダーへの負傷の原因になる可能性があります。

ブレーキパッド

- フロントとリアのブレーキパッドは、定期点検表に記載されている間隔で摩耗をチェックする必要があります。



軽微なメンテナンスに関するヒント

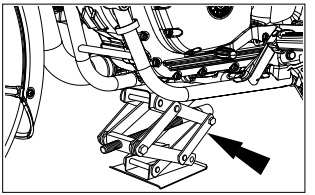
フロント/リア：ブレーキパッドがインジケータに暖かい場合は、パッドを交換する必要があります。

備考

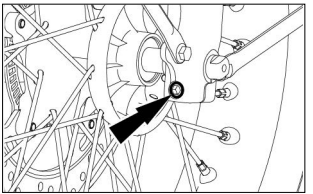
- Royal Enfield ディスクブレーキを搭載したオートバイは、あらゆる条件下で優れた安全なブレーキ性能を提供するために、最適なブレーキシステムを備えています。
- ディスクブレーキシステムは特定の走行条件下で軽微な騒音を発生することがあります。これは完全に正常であり、オートバイ業界全体でディスクブレーキパッドの特性です。これはバイクやブレーキシステムの性能に影響を与えることはありません。
- Royal Enfield では、堅牢で厳格なテストや開発プロトコルを採用し、品質と耐久性のためのグローバルな検証基準に従っています。私たちは、お客様に最高の所有体験を提供することに取り組んでいます。

フロントホイールの取り外し

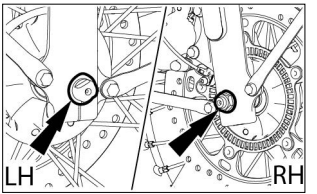
- バイクがしっかりした平らな面で直立していることを確認してください。
- エンジンの下にジャッキを配置し、持ち上げます。バイクを持ち上げて、前輪が地面から最低 15 cm 以上浮くようにしてください。



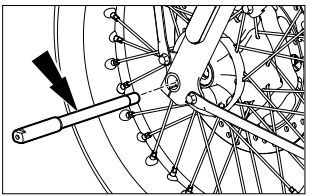
- ツールキットに付属の 6 mm アレン キーを使用して、LH 側のフロントフォークアセンブリからアレン ヘッドボルトを緩めて取り外します。



- 17 mm オープンエンドスパナで左側のスピンドルを固定し、ツールキットに含まれている 24 mm リングスパナを使用して右側のフォークエンドのピンチボルトを緩めて取り外します。
- アクスルナットとワッシャーを取り外します。

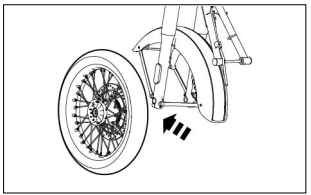


- アクスルを左側から軽くたたいて外し、右側から完全に取り外します。



軽微なメンテナンスに関するヒント

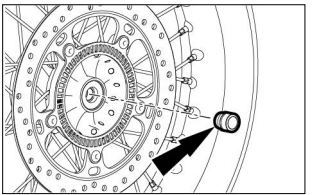
■ ホイールをフォークレッグからスピードドライブと左側のスペーサーとともにスライドさせて取り外します。



■ スピードドライブ、ホイールハブの右側の小さなスペーサー、左側の段付きスペーサーを取り外します。

注意

フォークからアクスルを取り外す際に、ホイールスペーサーやスピードセンサーを確実に固定してください。



注意

フロントホイールを外した状態でブレーキレバーを押さないでください。これにより、ブレーキパッドがブレーキキャリパーから出過ぎる可能性があります。

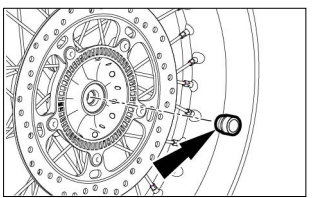
■ 前ブレーキレバーが誤って押された場合に、パッドが作動しないように、ブレーキパッドの間に 4 ㎜ の厚さの木片やダンボールを挟んでください。

軽微なメンテナンスに関するヒント

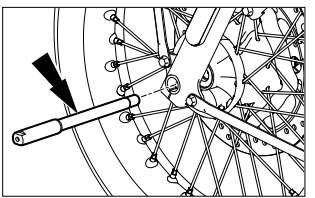
- 前ブレーキディスクやトナーリングを傷つけないように注意してください。これはブレーキシステムや ABS に影響を与える可能性があります。

フロントホイールアッセンブリ

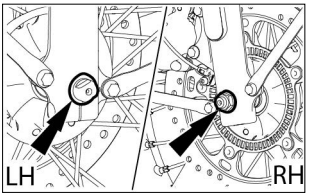
- ブレーキパッドの間に挟まれた木片/ボール紙シートを取り外します。
- 小さなスペーサーを見つけて、右側のホイールハブの上にスピードメーターを取り付けます。
- 大きい面が外側になるように、ハブの左側にある段付きスペーサーを見つけます。



- 前輪をフォークエンドの間に配置し、スペーサーとスピードドライブが脱落しないようにし、ブレーキディスクがブレーキパッドの間に正しく配置されていることを確認します。
- スピードメータードライブのペグが右側のフォークエンドのスロットに正しく配置されていることを確認します。
- 右側のフォークエンドにアクスルを挿入し、ゆっくりと完全に叩き込みます。



- 左側から車軸を持ち、右側のナットを締めます。LH 側のアレンヘッドボルトをしっかりと締めます。



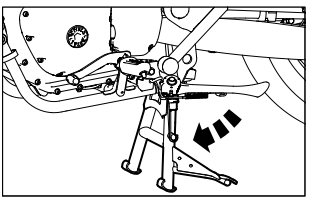
- ホイールを回転させてスムーズに回転するか確認してください。
- スピードケーブルをスピードドライブに接続し、スピードメーターが正しく動作するかどうかを確認します。
- ブレーキレバーを 2 ～ 3 回押して、フロントブレーキの効きを確認します。

注意

- バイクのフロントホイールを再組み立てする際は、極めて注意してください。
- バイクを乗る前に、ホイールが正しく取り付けられていることを必ず確認してください。
- これを怠ると、バイクの正常な動作ができなくなり、怪我や他の道路利用者に事故を引き起こす可能性があり、生命の危険もあります。

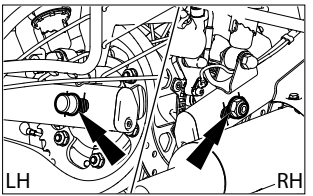
リアホイールの取り外し

- バイクがしっかりした平らな面で直立していることを確認してください。
- センタースタンドを使用してください。

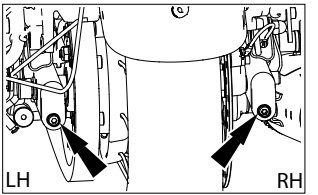


軽微なメンテナンスに関するヒント

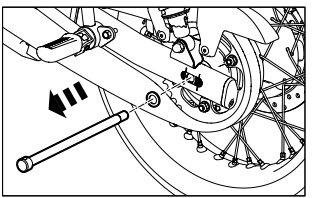
- 左右のスイングアームにある両方のチェーン調整器のアライメント指標を観察し、マークを付けてください。
- 左側のスピンドルを持ち、ツールキットに含まれている 24 mm リングスパナを使用して右側のナットを緩めます。



- アクスルナットとワッシャーを取り外します。
- ツールキットに含まれている 6 mm アレンキーを使用して、LH および RH チェーンアジャスターのアレンボルトを緩めます。



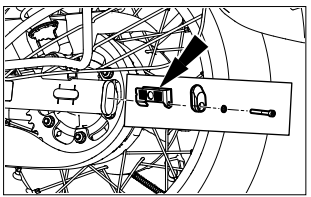
- スピンドルをワッシャーと共に後輪 LH から取り外してください。



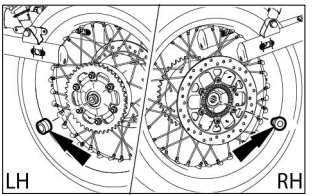
注意

バイクを OFF にした直後は、エキゾーストパイプやサイレンサーの操作を行わないでください。
それらは非常に熱くなっており、重篤な火傷を引き起こす可能性があります。サイレンサーが完全に冷えるまで、常に待ってください。

■ チェーン アジャスター アセンブリをスイング アーム LH および RH から慎重に取り外します。



■ LHとRHスペーサーを後輪ハブからゆっくりと取り外します。



■ リアホイールをスイングアームらゆっくりと取り外してください。

注意

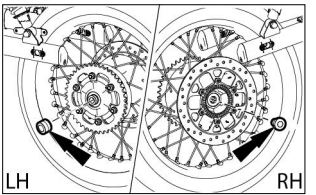
■ 取り外す際にブレーキホースが傷つかないよう、また曲がらないように注意してください。キャリパーアセンブリを適切に支え、スイングアームから離してください。

軽微なメンテナンスに関するヒント

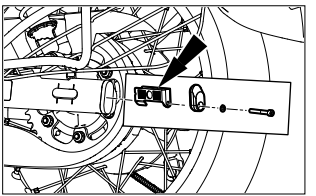
- リアホイールを取り外す際にリアブレーキペダルを踏まないでください。これにより、ブレーキパッドがブレーキキャリパーから外れる可能性があります。
- リアブレーキペダルが誤って押された場合にブレーキパッドが作動しないよう、ブレーキパッド間に 4 mm 厚の木片や厚紙を挟んでください。
- 何らかの理由でバイクを持ち上げるためにリアブレーキペダルを引き上げないでください。

リアホイールアッセンブリ

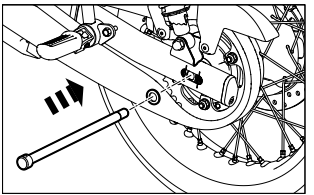
- リアホイールをスイングアームにゆっくりとはめ込んでください。後輪ハブ RH と LH にスペースを挿入します。



- ドライブチェーン をスプロケット に取り付け、ホイールの位置をスイングアームに合わせてください。チェーンアジャスターアセンブルをスイングアーム LH、RH に組み付ける。



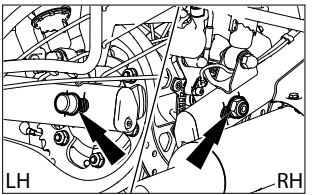
■ トミーバー付きスピンドルを、ワッシャー と共にリアホイールハブ LH に挿入してください。



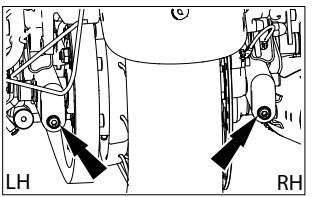
■ ワッシャーをスピンドル RH に取り付け、左側でスピンドルを持ち、右側でナットを締めてスイングさせます。

備考

■ 六角ナットを完全に締め付けないでください。



■ LH と RH のチェーンアジャスターの六角ボルトを締めます。



軽微なメンテナンスに関するヒント

■ チェーンの張り具合とホイールのアライメントが正しいか確認してください。

注意

バイクのリアホイールを再組み立てする際には、最大限の注意を払ってください。
バイクを乗る前に、ホイールが正しく取り付けられていることを必ず確認してください。
これを怠るとオートバイの性能が低下し、あなたや他の道路利用者に怪我を負わせたり、人命を奪う事故につながる可能性があります。

クラッチケーブル遊び点検 /調 整

■ クラッチケーブルの遊びは、クラッチ寿命に大きな影響を与えます。クラッチ寿命を長持ちさせるために必要な時に調整することをお勧めします。

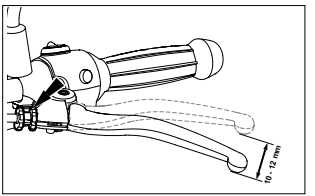
クラッチレバーフリー遊び仕様

■ 遊びはクラッチレバーのボールエンドで測定し、ハンドルバーが LH の位置にある場合に 10 ～ 12 mm である必要があります（画像を参照）。

■ 調整の手順は以下の通りです :

備考

測定前にクラッチレバーを 3 回操作します。



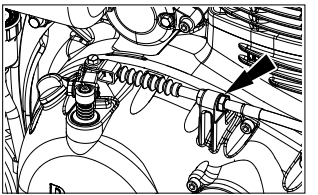
軽微なメンテナンスに関するヒント

クラッチケーブルの調整

- カバーエンドのカバーエンドアジャスターナットを完全に緩めます。
- クラッチパーチのレバーエンドにあるアジャスターを完全に締めます。
- ハンドアジャスターを 4 回転ほど緩めます。
- エンジンの遊びを調整して、遊びがゼロになるようにしてください。カバーエンドのクラッチケーブルアジャスターナットを締めます。
- 視差誤差を避けるため、測定中にスケールをボールの始点に合わせてください。
- 左にハンドルを最も切った位置にしてください。レバーを引いてはなし、それを 3 回繰り返し、クラッチレバーのボール端に 10 mm から 12 mm の隙間を与えるようにハンドアジャスターを調整してください。ロックナットを完全に手で締めます。
- レバーを引いて、3 回放してください。フリープレイがまだ 10 mm から 12 mm の範囲内にあるか確認してください。必要なら調整してください。
- ハンドルをまっすぐの位置に合わせて、レバーを引いてはなしを 3 回繰り返してください。フリープレイが特定の範囲内にあることを確認してください。10 mm～16 mm.
- アーム クラッチ レリーズに左ステアリング位置でプラスの遊び（0 mm 以上）があることを手の感触で確認します。

注意

- 指示された手順での遊びの調整に自信がない場合は、近くのサービスセンターを訪れてください。
- もし望む遊びが得られないか、クラッチのすべりが疑われる場合は、適切な遊びを保ちつつ、最寄りのサービスセンターに連絡してください。

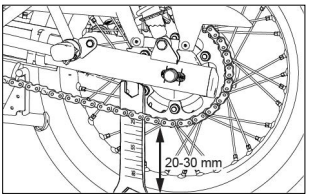


軽微なメンテナンスに関するヒント

- 調整ナットは、スレッドされた領域に適切に配置されるべきです。突き出さないようにしてください（画像を参照）。
- クラッチの遊びを確認し調整するのは、エンジンが冷えている時に行ってください。
- クラッチの遊びを確認する際に、クラッチケーブルが異常ないかを、車両の状態で確認してください。
- 異常が疑われる場合は、最寄りのサービスセンターに連絡してください。

ドライブチェーンテンション（遊び20～30㎜）

- バイクを立てて、堅固で平らな地面に駐車してください。
- バイクがニュートラル（空振り）の位置にあることを確認してください。
- 表示されているように、ドライブチェーンの遊びを測定してください。ドライブチェーンの遊びは 20 ～ 30 ㎜です。
- もしドライブチェーンの遊びが正しくない場合は、以下のように調整してください。



(a) リアホイールの車軸ナットを緩めてください。
(b) ツールキットに含まれている 6 ㎜ 六角レンチを使用して、スイング アームの LH および RH チェーン アジャスターを締めます。
(c) 遊びを減らすために、アジャスターのボルトを均等に締めてください。
(d) 遊びを増やすために、均等にアジャスターボルトを緩め、リアホイールを前方に押してください。
(e) チェーンの張り具合を確認してください。

(f) 左右のスイングアームの両方に、調整器とスイングアームの目盛りが同じ位置にあることを確認してください。
(g) スピンドルを左側にしっかりと保持し、後部の六角ナットを締めます。
(h) ツールキットに含まれている 6 mm 六角レンチを使用して、スイング アームの LH および RH チェーン アジャスターを締めます。

警告

30 mm を超えるチェーンのたるみは、チェーンの滑りやスプロケットの摩耗を増加させる可能性があります。

チェーンを調整する前と後に、両方のホイールが正しく整列していることを確認してから、リアホイールのスパインドナットを締めるようにしてください。

バッテリーとメンテナンス

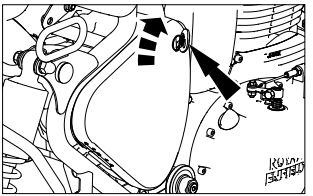
- 本ばいくには、12 V - 8 Ah の VRLA バッテリーが搭載されています。
- バッテリーは定期的に清潔さと腐食のない端子をチェックする必要があります。

備考

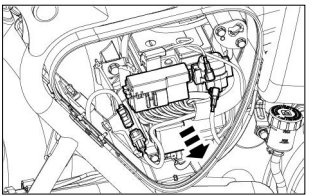
バッテリー端子の接触不良や取り付けの緩みは、電気／電子部品の故障の原因となります。

分解

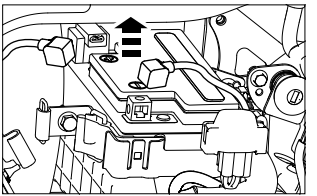
- エンジンを「OFF」にし、イグニッションキーをキーバレルから取り外してください。
- バッテリーはモーターサイクルの右側、電気ヒューズ ボックスの近くにあります。
- 右側パネルに鍵を挿し、時計回りに回して右側パネルカバーを開けてください。



■ 取り付けからヒューズボックスのブラケットとOBDソケットのリレーを優しく取り外してください。



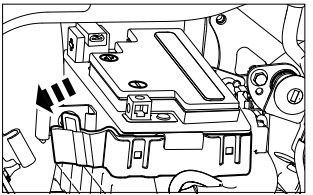
■ まず、バッテリーの負の端子（-ve）のボルトを外し、次に 10 mm のスパナを使用して正の端子（+ve）を取り外してください。



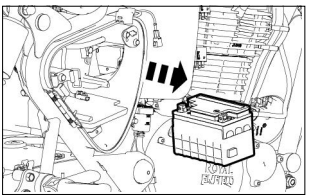
警告

バッテリーの接続を解除する際は、まず赤いプラス（+ve）のケーブルを外し、次に黒いネガティブ（-ve）のケーブルを外してください。

■ ゴムのストラップを外し、バッテリーを取り出してください。



■ 優しくバッテリーをトレイから取り外してください。



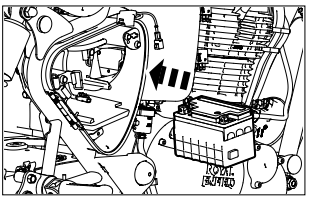
備考

バッテリーを良好な状態で使用するためには、バイクの使用頻度が非常に重要です。オートバイが非常にまれにまたは控えめに使用され、端子が切断されていない場合、バッテリーはその充電を失い、バッテリーが死んでしまいます。

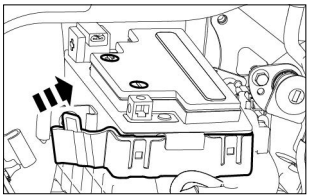
バッテリー電圧を確認するには、Royal Enfield認定サービスセンターまたはバッテリーサービスセンターにお問い合わせください。

アッセンブリ

■ バッテリーをキャリア内に見つけてください。



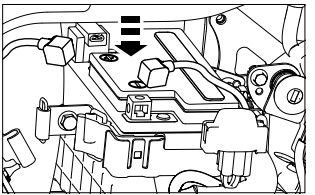
■ ゴムのストラップでバッテリーをキャリアに固定してください。



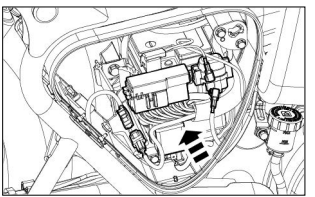
■ まず、正の端子（+ve）をそれぞれのケーブルに接続し、次に負の端子（-ve）を接続してください。端子には、提供されたゴムスリーブで覆い、端子にはパーソナルジェリーを塗ってください。

注意

■ 黒（-ve）のマイナス端子のみを接続した後、赤（+ve）のプラス端子を接続します。



■ ヒューズボックスのブラケットとOBDソケットのリレーを取り付け台に組み立ててください。



軽微なメンテナンスに関するヒント

■ 右側パネルカバーを閉めて、キーを反時計回りに回してパネルをロックしてください。

備考

ワイヤーの端子を腐食から守り、ワセリンでコーティングした状態に保ちます。

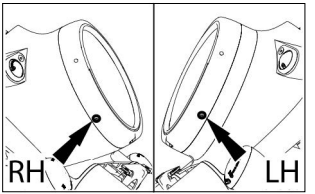
注意

赤い（+ve）プラス端子ケーブルと（-ve）マイナス端子ケーブルをそれぞれのバッテリー端子にしっかりと接続したままにしてください。そうしないと、モーターサイクルの電気系統に損傷を与えることがあります。

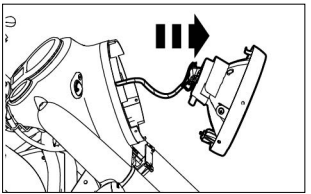
電気部品の交換

ヘッドランプバルブの分解

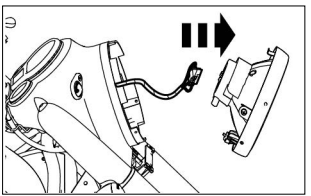
■ スタードライバーを使って、LH および RH のスタースクリュー（2 本ずつ）を緩めて外してください。



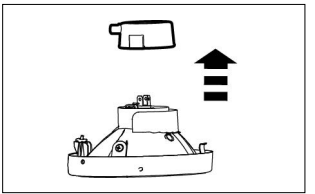
■ 優しくリフレクターと一緒にフロントリムをハウジングから引き出してください。



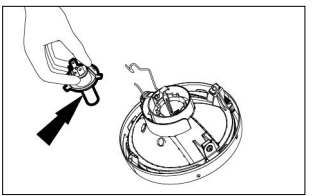
■ ヘッドランプ ヘッドを慎重に持ち、ヘッドランプ コネクタをヘッドランプ から外します。



■ ヘッドランプのヘッドからゴムのグロメットを取り外してください。



■ リフレクターからホールディングクリップを押して外し、ヘッドランプの電球を優しく引き抜いてください。



注意

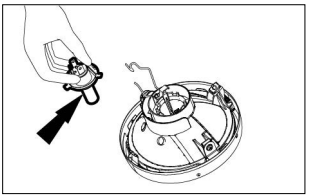
- バルブのガラスに触れないでください。歪みや指紋があると、輝度に影響が出ます。
- バルブの先端を傷つけないようにしてください
- バルブを扱うときは、ガラス側ではなく、端子側をしっかりと持ってください。

警告

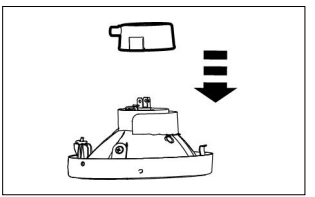
ヘッドランプと電球は非常に高温になることがあります。
ヘッドランプ / 電球が熱い間は取り外さないでください。

ヘッドランプバルブアセンブリ

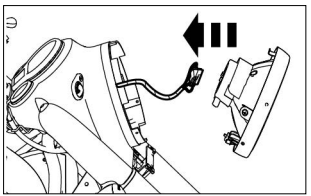
- ヘッドランプの電球を優しくリフレクターに配置し、ホールディングクリップをリフレクターに取り付けてください。



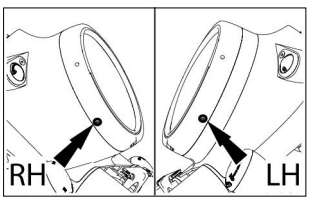
- ヘッドランプのアセンブリにヘッドランプのゴム製グロメットを取り付けてください。



■ ヘッドランプを慎重に持ち、ヘッドランプコネクタをヘッドランプに接続してください。

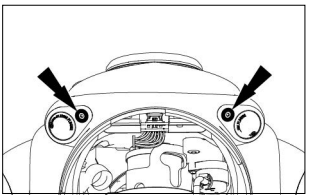


■ ヘッドランプに 2 本のスタースクリューを挿入して締めてください。

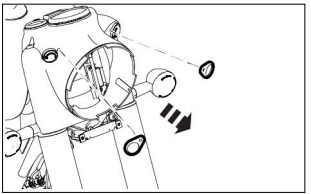


パイロットランプバルブの分解

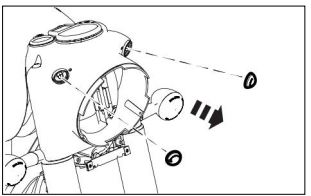
■ ドライバーを使ってパイロットランプのスタースクリューを緩め、取り外してください。



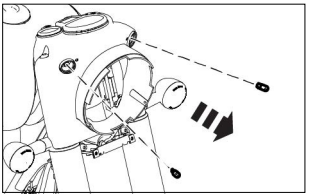
■ パイロットランプのアセンブリから、外側のリムを優しく引き抜いてください。



■ パイロットランプのヘッドを注意深く持ち、ランプレンズを取り外してください。

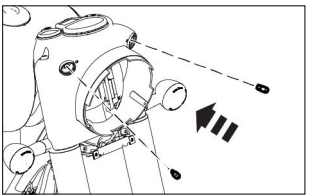


■ 優しく引いて、パイロットランプの電球をホルダーから取り外してください。



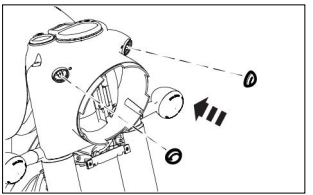
パイロットランプの電球アセンブリ

■ パイロットランプの電球をホルダーにセットしてください。

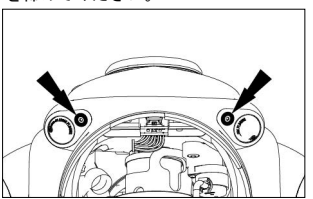


軽微なメンテナンスに関するヒント

- パイロットランプのヘッドを注意深く持ちながら、パイロットランプのレンズカバーを取り付けてください。

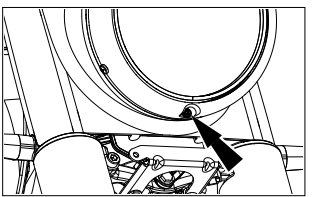


- パイロットランプのヘッドを外側のリムと合わせ、スタースクリューを締めてください。



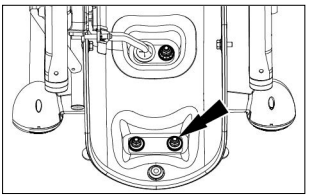
ヘッドライトのビーム調整

- ヘッドライトの光軸は、縦方向には調整スクリューを時計回りまたは反時計回りに回すことで調整できます。
- 調整用のスクリューは、ヘッドライトの光軸の高さを上下方向にのみ調整するために使用されます。これにより、光線の高さを増減させることができます。視認性を高めたり、他のライダーや車両が近くを通過するのを防いだりするために必要な場合があります。

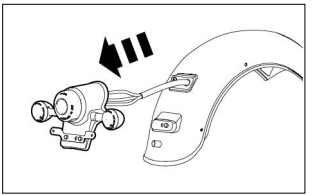


テールランプの分解

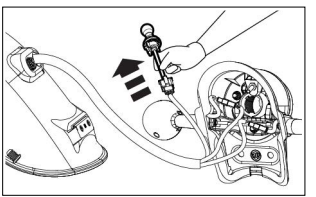
■ リアマッドガードから 3 つの六角ナットを緩めて外してください。



■ リアマッドガードからテールランプアセンブリを取り外してください。

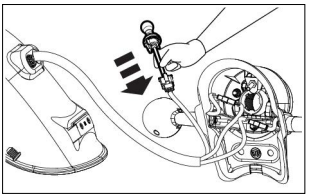


■ バルブを反時計回りにゆっくりと回転させて取り外します。ホルダーから。

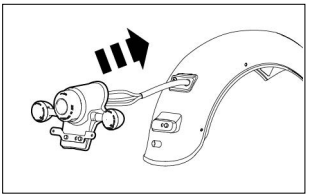


テールランプの組付け

■ テールランプのハウジングに、ホルダー付きのテールランプの電球を配置してください。

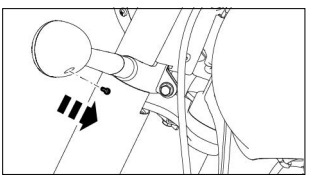


■ テールランプのハウジングをきちんと締めて、リアマッドガードに取り付けてください。

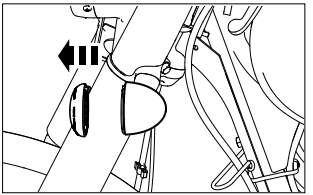


トラフィケーターの電球解体

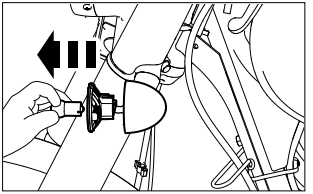
■ スタータイプのドライバーを使って、ウィンカーアセンブリからネジを緩めて取り外します。



■ ウィンカーアセンブリからレンズカバーを取り外します。

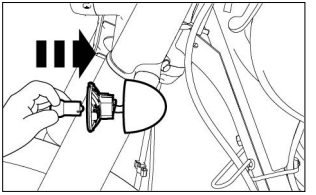


■ 優しく押し、反時計回りに回すことで、ホルダーから電球を取り外します。

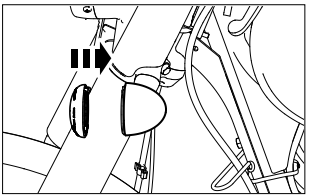


トラフィケーター電球アセンブリ

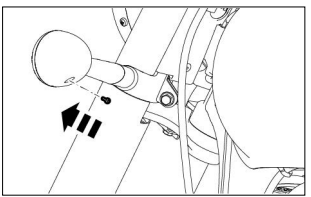
■ 優しく押し、時計回りに回すことで、電球をホルダーに固定します。



■ ウィンカーアセンブリにレンズカバーを取り付けます。



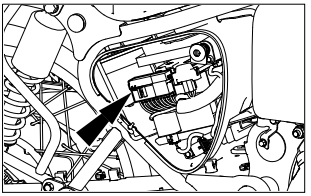
■ ウィンカーアセンブリにネジを締めます。

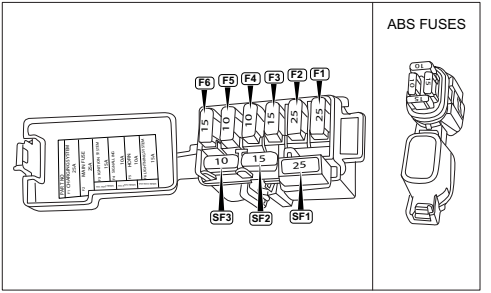


軽微なメンテナンスに関するヒント

ヒューズとヒューズキャリア

- ヒューズキャリアは右側のサイドパネルの内側にあります。
- 点火キーを挿し込んで時計回りに回してください。
- サイドパネルを引いて外に出してください。





ミニブレードヒューズ使用リスト

ヒューズ ID 番号	カラー	定格	備考
F1	白	25A	充電システム
F2	白	25A	メインヒューズ
F3	青	15A	点火システム
F4	赤	10A	シグナリング
F5	赤	10A	ホーン
F6	青	15A	ライティングシステム
ABS ヒューズ一覧			
F1	青	15A	ABS ヒューズ -1
F2	赤	10A	ABS ヒューズ -2
SF1	青	15A	予備ヒューズ
SF2	赤	10A	
予備のヒューズリスト			
SF1	白	25A	予備ヒューズ
SF2	青	15A	
SF3	赤	10A	

警告

お使いのオートバイの電気システムを徹底的にチェックし、ヒューズの故障が発生した直後に故障を修正してください。これを怠ると、ヒューズの故障を繰り返すことになります。
指定された定格以外のヒューズを使用したり、他の導電材料や低グレードのヒューズを使用すると、電気系統全体が損傷します。
ホルダーの予備ヒューズを早めに交換するようにしてください。
ヒューズに不具合がある場合、ジャンパーをかけるとショートして火災の危険があります。欠陥のあるヒューズは、必ず同じ定格の新しいヒューズと交換してください。

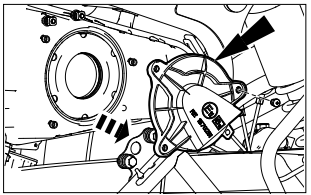
備考

電球、ヒューズ、電気部品を交換するときは、イグニッションスイッチが「OFF」になっていることを確認してくださ。

軽微なメンテナンスに関するヒント

エアフィルター

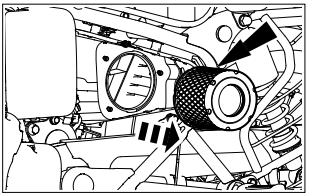
■ エアフィルターは左側パネルの内部にあります。



■ ツールキットに含まれているドライバーを使って、エアフィルターカバーのネジを外してください。

■ エアフィルターボックスからカバーを取り外します。

■ フィルターエレメントを引き抜いて、汚れをチェックしてください。フィルターエレメントを注意深く清掃してください。



■ エアフィルターボックス内のほこりや油分をチェックし、注意深く清掃してください。

備考

エアフィルターエレメントを清掃する際に、高圧の圧縮空気を使用することは推奨されません。エアフィルターエレメントの取り付けは、取り外しの逆の手順で行います。

長距離 走 行時 の 注意 事項

長距離走行前の点検

- Royal Enfieldの正規サービスセンターでモーターサイクル点検してください。
- 計画した旅程に十分な量の燃料が、常に燃料タンクに入っていることを確認します。
- 必要に応じてタイヤの空気圧を点検し、調整してください。

ロングライドの前にこれらの点をすべてチェックしてください

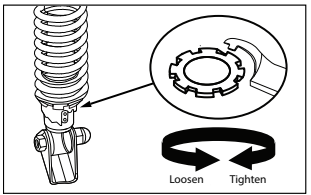
- ファスナーに緩みがないか。
- タイヤの状態。
- エンジンのオイルレベルが適正であること。
- 全てのライトとホーンの作動。
- ドライブチェーンの張りが適正であること。
- クラッチケーブルの遊び。

携行品

- ツールキット。
- ヘッドライト、トラフィケーターライト、ヒューズ用の電球。
- アクセルケーブルとクラッチケーブル。
- スパークプラグ、スパークプラグキャップ、燃料ホースです。

リアサスペンションセッティング

- モーターサイクルセンタースタンドで立てる
- タイヤの空気圧が推奨仕様であることを確認します。
- 調整する前に、アジャスターに汚れやごみがないことを確認します 汚れやごみがある場合は、調整する前に適切に清掃してください。

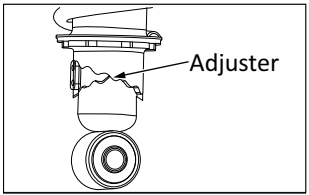


- アジャスターは 6 段調整で、最初のノッチの位置に保たれています。
- ショックのプリロードを調整するには、C スパナを使用してアジャスターを時計回りに回してプリロードを増やします。
- Cスパナを使用して反時計回りに回転させてショックのプリロードを調整し、プリロードを減らします（最初のノッチ位置にするため）。
- 左右同じように調整してください、調整がずれるとライダーに違和感を与えることがあります。

備考

- サスペンションの調整には、C- スパナが必要です。車両のツールキットに入っている C- スパナを使用することをお勧めします。テコ入れ用の延長チューブの使用をお勧めします。
- スプリングのプリロードは、ライダーと荷物および同乗者の重量に合わせて設定するのがベストです。

リアサスペンションセッティング



■ 満載時（GVW 条件）にはプリロードを増加させ、最終ノッチにとどめることで、ハンドリングと安定性を理想的に両立させることをお勧めします。

条件	最大参考積載量	サスペンションセッティングノッチ	タイヤの空気圧（psi）	
			フロント	リア
非積載 / ワンアップロード / ライダーのみ。	最大 90 kg のライダー	1番目	32	32
積載 / ツーアップ / ライダー＋ピリ on/ ライダー＋ピリ on ＋アクセサリー	最大積載量 180 kg（ライダーの重量、同乗者の重量、付属品を含む）	6番目	32	36

*LH と RH のリアサスペンションに均等にプリロードが設定されていることを確認してください。

洗濯手順

注意事項

- イグニッションキーを取り外し、イグニッションキーのバレルスロットを粘着テープで塞ぎます。
- モーターサイクルの洗車を始める前に、サイドパネルル内にあるツールキット、その他の関連書類（あれば）を取り外してください。
- サイレンサーテールパイプ、ホーンおよび操作スイッチなどを適切なビニール袋で覆い、水が入らないようにしっかりと縛ります。
- モーターサイクルの洗車は、エンジンが冷えている時に行ってください。
- 水が入らないように、洗車中にサイドパネルを外さないでください。
- 腐食性のないお勧めの溶剤でエンジン部をブラッシングし、汚れやグリースを落とします。
- 低圧のウォータージェットで洗浄します。
- ヘッドストックベアリングやステアリングステムベアリングのシール、ホイールベアリングのシール、ブレーキキャリパー、エアインテークや排気口の近くで高圧洗浄機やスチームジェットクリーナーを使用しないでください。
- 塗装面やゴム部には腐食性の溶剤を塗布しないでくだ さい。
- 塗装部品には、ぬるま湯と中性洗剤を使って汚れなどを落とします。
- 洗剤を取り除くために、モーターサイクル普通の水で十分に洗浄します。
- ブリーザーホールから水が入るのを防ぐため、計器盤の下側に向かって直接水をかけないでください。
- 可能であれば、圧縮空気を使って、モーターサイクルの不明瞭な部分や電気接続部などに付着した水滴を吹き飛ばします。

洗濯手順

- モーターサイクル塩分の多い場所（冬期に道路塩が使用されている場所など）や海岸近くで走行した場合は、腐食や錆の蓄積を防ぐために、走行後に冷水でモーターサイクル洗うことをお勧めします。温水での洗浄は、塩との化学反応によりモーターサイクル損傷する恐れがありますのでおやめください。自動二輪車が完全に乾いたら、洗浄プロセスの後、部品を腐食から保護するために、すべての金属およびクロムめっき領域に防食スプレーを適用することをお勧めします。
- ブレーキデスクには防錆スプレーを塗布しないことをお勧めします。
- 電子部品の洗浄や洗浄には、ガソリンやブレーキオイルなどの可燃性液体は使用しないでください。
- モーターサイクルコンフィギュレーターで選択した部品は、石鹸や化学薬品で洗わず、普通の水だけで洗ってください。
- ヘッドライト、速度計、トリッパー、フラッシャーライト、前輪/後輪ハブ、電気接続部および配線、コントロールケーブル、ケーブル、スパークプラグ、バッテリー、ABS ECU、EMS ECU、サイドミラー、ステアリングステム等は絶対には高圧洗浄しないでください。

洗浄後

- 清潔で柔らかい糸くずのない吸収性のある布またはカモアイレザーで拭き取ることで、オートバイが完全に乾いていることを確認してください。
- 粘着 テープ をすべては がしてくだ さい。
- コントロールケーブル、フットレスト、サイドスタンド、センタースタンド、ブレーキ、ギアシフターの連結、ドライブチェーンなどのピボットを潤滑油で潤滑します。
- 推奨される自動車用研磨ワックスを使って、塗装面やメッキ面を磨きます。
- エンジンを始動しアイドリング回 転数で数分間運転し、エンジンを暖機します。
- バイクをゆっくり運転し、両方のブレーキを断続的に適用してブレーキパッドの水を乾かします。
- 左サイドパネルに工具、その他の関連書類を保管する前に、RHサイドパネル内の水滴をきれいに拭き取ってください。

保管上の注意

万が一、モーターサイクル1ヶ月以上使用しない場合は、以下の注意が必要です。

- Royal Enfield の正規サービスセンターで、モーターサイクルの修理を受けてください。
- 燃料タンクとインダクションシステムから燃料を完全に抜き取ります。
- スパークプラグを取り外し、スパークプラグの穴からきれいなエンジンオイルを約 5ml 注入します。穴とクランクエンジンを数回閉じて、スパークプラグを取り付け直します。
- ドライブチェーンを完全に清掃し、Royal Enfield 推奨のチェーン潤滑剤を塗布します。
- 塗布から 5 分後に余分な潤滑剤を拭き取ります。
- ヒューズボックスから充電回路のヒューズを外します。
- バッテリーは、涼しく乾燥した風通しのよい場所に保管してください。
- サイレンサーを適切な袋で覆い、水分の侵入を防いでください。バイクをセンタースタンドにセットします。
- すべてのメッキ部品 に防錆剤を塗布しますクローム、ゴム、塗装された部品にこの溶液を塗布しないように注意してください。バ イ ク は 、湿 気 やほこりのない 、きれいなカバーのかかった場所に保管 してください。
- 保管後に再使用する場合は、Royal Enfield の正規サービスセンターでモーターサイクル準備し、最高の動作状態に回復させることが望ましいです。
- バイクを 1ヶ月以上使用しない 場合は、バッテリーの端子を外し、バッテリーを取り外すことをお勧めします。自動二輪車のバッテリーを交換する前に、バッテリー電圧が仕様の範囲内であることを確認し、そうでない場合は、認定サービスワークショップ / バッテリーディーラーから再充電してください。

トラブルシューティング

バイクが機能しない場合の基本的なチェック項目を以下に挙げました。これらの点検を行っても問題が改善されない場合、問題を解決し、故障のない性能を確保するために、Royal Enfield の正規販売店/サービスセンターで点検を受けていただくことが必要です。

症状	観察事項	点検/対処法
エンジンが始動しない	点火スイッチ／エンジンキルスイッチが OFF の位置にあるかどうかを確認してください。	点火を ON にしてください。
	フューエルタンクの燃料レベルが不十分な場合	燃料を補充する。
	ライトが暗くなった場合／ホーン音が弱くなった場合	バッテリーの劣化または放電／充電回路に問題あり。正規サービスセンターへご連絡ください。
	ヒューズが飛んだ場合	1.同じ定格のヒューズに交換します 2. それでも問題が解決しない場合は、正規のサービスセンターにご連絡ください。
	スパークプラグ、キャップ、ハイテンションケーブルの接続問題	スパークプラグ、キャップ、ハイテンションケーブルの再接続。

トラブルシューティング

症状	観察事項	点検/対処法
エンジンは始動しますが、1 速ギアを入れると車両が自動的に OFF になります	サイドスタンドが係合位置にある	サイドスタンドは立てた状態に保ってください。
エンジンの失火と不安定な動作/停止。	燃料に不純物や水分が混入している場合	正規のサービスセンターにご連絡ください。
	エンジンの温度が高すぎる場合	エンジンを OFF にし、冷却してください。
ピックアップが悪い	エンジン回転数が車速と不釣り合いに上昇した場合	クラッチの遊びを調整し、正規サービスセンターにご連絡ください。
ABS（アンチロックブレーキシステム）	ABS ランプがv ON になり続ける場合	正規のサービスセンターにご連絡ください。

環境への配慮

環境に配慮したライダーになる

あなたは Royal Enfield で美しい場所を訪れてきたことでしょう。これからもその状態を維持したいと思いませんか？こ こでは、そのような場所を手つかずで残し、他の人にも楽しんでもらうためのヒントを紹介します。

使用済み製品の廃棄 – 部品/車両

エンジンオイルや冷却水、洗浄溶剤などの廃液は、定期的に交換する必要がありますが、それらはどうなるのでしょう？土壌や水域に捨てないように注意してください。

お客様は、それらを容器に保管し、政府認定リサイクル業者（ある場合）または Royal Enfield サービスセンターに引き渡すものとします。

バッテリー、タイヤ、プラスチック部品、電気または電子部品、オイルフィルターの場合、認定リサイクル業者（ある場合）または Royal Enfield サービスセンターにのみ引き渡されるものとします。

車両の洗浄に使用した洗浄液やスプレーは、環境に配慮した方法で廃棄してください。

使用済み車両と見なされる車両を廃棄する場合は、最寄りの許可/登録された車両廃棄施設にのみ車両を引き渡すか、地方自治体に連絡して適切なプロセスに従ってください。

定期メンテナンス

Bullet 350のメンテナンススケジュールは、トラブルなく快適にサービスを受けるための詳細な情報を提供します。ここに記載されているスケジュールは、平均的な走行条件に基づいており、定期的な点検、調整、交換、注油が行われるべき走行距離を示しています。走行状況の厳しさや、モーターサイクルが非常に埃っぽい環境で使用されている場合には、メンテナンスの頻度を短くする必要があります。最寄りのRoyal Enfield認定サービスセンターに連絡して、専門家のアドバイスを受け、必要なメンテナンスを行ってください。

シリアルナンバー	説明	定期メンテナンス（どちらか早い方）										
	km (x 1,000)	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	マイル(x 1,000)	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
1	エンジンオイル（レベルチェック／交換）	R	I	R	I	R	I	R	I	R	I	R
		1,000 km ごと、またはそれ以前にレベルを確認し、必要に応じて補充してください										
2	エンジンオイルフィルターエレメント	R		R		R		R		R		R
3	クランクケースLHのエンジンオイルストレーナー	C		C		C		C		C		C

定期メンテナンス

ここに詳述するスケジュールに沿ってメンテナンス作業を実施いただくと、ご愛用のBullet 350 モーターサイクルを入念に手入れすることができ、サービスを受ける際に問題なくスムーズに受けることができるようになります。このスケジュールは平均的な走行条件に基づいて作成されており、定期的な点検、調整、交換および潤滑を実施すべき走行距離（km）を示しています。過酷な走行条件でモーターサイクルを運転する場合、埃が多い環境でモーターサイクルを運転する場合はより短い周期でメンテナンスを実施いただく必要があります。必要なメンテナンスを実施する際に専門家のアドバイスを受けるには、お近くのロイヤルエンフィールド認定サービスセンターにご相談ください。

番号	内容	定期メンテナンス（いずれか最も早く訪れる項目										
	km（x 1,000）	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	マイル(x 1,000)	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
1	エンジンオイル（レベル点検／交換）	R	I	R	I	R	I	R	I	R	I	R
		最長でも1,000 km 毎にレベルを点検し、必要に応じて補充してく さい										
2	エンジンオイルのフィルターエレメント	R		R		R		R		R		R
3	クランクケース左側のエンジンオイルのストレーナー	C		C		C		C		C		C

定期メンテナンス

番号	内容	定期メンテナンス（いずれか最も早く訪れる項目										
	km (x 1,000)	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	マイル(x 1,000)	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
4	吸排気のタペット音の調整			I&A		I&A		I&A		I&A		I&A
5	ゴムホース入口のアダプター	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
6	燃料蒸発ガス排出抑制装置のゴムホース／プラグを外して溜まった液体を排出	I	I	I	I	I	I	I	I	R	I	I
7	スパークプラグ			C&A		R		C&A		R		C&A
8	ハイテンション（HT）コードのひび割れ	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
9	エアフィルターエレメント	C	C	R	C	R	C	R	C	R	C	R
		埃が多い環境下で運転している場合は清掃／点検の周期をより短くしてください										
10	エアフィルターボックス下の換気管	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I

定期メンテナンス

番号	内容	定期メンテナンス（いずれか最も早く訪れる項目										
	km（x 1,000）	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	マイル(x 1,000）	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
11	始動モーターとスターターリレーの接続	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
12	バッテリー端子（ワセリンを塗布してくだ さい）	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
13	アース線の丸型端子接続部					I						I
14	インジェクション用ホース	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
15	燃料ポンプ中の燃料フィルター							R				
16	フロントフォークオイル	I	I	I	I	R	I	I	I	R	I	I
17	ステアリングベアリングのボールレースの 遊び	点検・調整してください。必要に応じて最長5,000 km 毎に潤滑してください。必要に応じて交換してください。										
18	前輪・後輪のスポークの締付け具合／ホイールのリムの振れ	I		I		I		I		I		I

定期メンテナンス

番号	内容	定期メンテナンス（いずれか最も早く訪れる項目										
	km（x 1,000）	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	マイル(x 1,000)	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
19	スイングアームピボットブッシュ＆スペーサー	I	点検し、必要に応じて最長5,000 km 毎に潤滑してください。必要に応じて交換してください。									
20	タイヤの摩耗パターン（前輪・後輪）	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
21	後輪のドライブチェーン	1,000 km 毎に清掃、潤滑してください。必要に応じて最長5,000 km 毎に清掃、潤滑、調整してください。										
22	前輪・後輪のブレーキホースおよびバンジョーボルト	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
23	ブレーキフルードのレベル、前輪と後輪の ディスク	I	I	I	I	R	I	I	I	R	I	I
24	クラッチレバー／ケーブルの遊び	必要に応じて最長1,000 km 毎に調整し、必要に応じて交換してください。										
25	ハンドレバー＆フットレバー	必要に応じて最長1,000 km 毎に潤滑してください。										

定期メンテナンス

番号	説明	定期メンテナンス（いずれか最も早く訪れる項目										
	km (x 1,000)	0.5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	マイル(x 1,000)	0.3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30
	月	1.5	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
26	サイドスタンド、センタースタンド、後部座席のフットレスト、ギアシフト、ブレーキペダル、レバーのピボット部	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L
27	スロットルケーブル	必要に応じて最長5,000 km 毎に調整してください										
28	ブレーキパッド―前/後	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
29	サイドスタンドのスイッチ操作	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
30	車両に取り付けるためのネジ締結部全ての締付け具合	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
31	後輪のクッシュドライブのゴム					I&R				I&R		

保証条件

Royal Enfield モーターサイクルは、材料と製造に関して最高の品質慣行に従って製造されています。Royal Enfield (RE) は、以下の条件下で、通常の使用において製造上および材料上の欠陥がないことを保証します。

1. 保証は、最初の販売日から最初の顧客および残りの期間の残高の次の所有者に最初の販売日から36ヶ月の期間が満了するまで、最初の販売/登録の日から36ヶ月の期間が満了するまで有効です。
2. 2 人目以降の所有者が保証特典を利用するには、2 人目以降の所有者は最寄りの Royal Enfield サービス センターに自転車の購入について通知し、Royal Enfield の要求に応じてフォームに必要な詳細を記入する必要があります。
3. 保証は、すべてのサービスがRE認定ディーラー/サービスセンターのオーナーズマニュアルのスケジュールに従って、それぞれの期間/キロメートルの範囲で利用可能な場合にのみ適用されます。
4. 保証期間中、REの義務は、検査の結果、部品に製造上の欠陥があると判断された場合に限り、モーターサイクルの部品を無料で修理／交換することに限られます。交換された欠陥部品は、RE社の単独所有物となります。
5. 保証修理/交換の際に使用されるオイル、オイルフィルター、燃料などの消耗品は、お客様に対して補償および請求することはできません。

保証条件

6. タイヤ、チューブ、スパークプラグ、バッテリーなどの専有物に関するクレームは、お客様が直接各メーカーまたはその地域の正規代理店にご連絡ください。RE は、販売店を通じて交換する義務を一切負わないものとします。しかし、RE はそのようなクレームを各メーカーに照会するための支援を提供します。

7. 以下の場合保証は適用されないものとします：

   (a) メッキ部品、ペイントコート、ゴム部品、ソフトアイテム、ガラスアイテム、プラスチック部品などの通常の経年変化、劣化、錆び。

   (b) オイルフィルター、エアフィルターのペーパーエレメント、コントロールケーブル、ブレーキパッド、クラッチアセンブリ、ドライブチェーン&スプロケットキット、ステアリングボールレース、電気機器、配線ハーネスなど、通常の摩耗にさらされる部品ですね。

   (c) 推奨グレード以外の潤滑油、燃料、不適切なレベルの使用による不具合。

   (d) 非純正部品の使用、適切なメンテナンスの欠如、誤った走行習慣に起因する損害。

   (e) 改ざんによるエンジン管理システム部品（ECU、スロットルボディ、センサーなど）の破損で、自動二輪車の性能に影響を与える場合。

   (f) 事故、衝突、酷使などにより損傷した部品。

   (g) 微振動、オイル漏れ、エキゾーストパイプベベややキャット部の変色 変色 サイレサイレサー、ソフトまたはハードショックーバーなどバイクの品質 や 機能 に 影響 を与えるととられられ不不具合ととられられ不具合 具合。

保証条件

(h) 排気管およびサイレンサーの変色は、使用中に起こる自然現象であるため、保証の対象外です。
(i) 無許可または追加の電気負荷の装着に起因する欠陥。
(j) 未認可のサービスセンターで整備または修理されたバイク。
(k) 競技用／レース用／ステージラリー用などに使用されたバイク。
(l) 電球、ヒューズなどの電気部品や、アーク溶接による修理でのECUを含む電子部品の故障。
(m) フレームのいずれかの部分に、改ざん、穴あけ、溶接の跡があるモーターサイクル。
(n) ブレーキの調整、燃料システムの清掃、エンジンのチューンナップなどの通常のメンテナンス作業。
(o) バフ研磨、塗装、粉体塗装されたものなどの酸化。
(p) 地震、火災、洪水などの自然災害による損害。

8. Royal Enfield が承認した部品やアクセサリーのみを使用してください。特定の他社製パフォーマンスパーツを使用した場合、新しいバイクの保証は無効になります。
9. RE は、すべての保証請求について最終的に決定する権利を有します。
10. RE は、既に供給されたバイクにこれらの変更を搭載する義務を負うことなく、バイクの設計を変更する権利を留保します。

排出ガス保証

定に基づき、Royal Enfield社は、同社のモーターサイクル製品が受ける通常の使用において、ガス状汚染物質の排出に影響を与える可能性のあるコンポーネントに以下の保証が適用されることを証明します。

この排出ガス保証は、最初のお客様に対して、最初の販売日から30,000 km/3年のいずれか早い方の期間有効であり、取扱説明書に記載されている保証方針、条件、義務に加えて、並行して適用されます。

さらにRoyal Enfieldは、Royal Enfield公認サービスセンターによる検査の結果、モーターサイクルが指定された排気ガス基準を満たしていない場合、公認サービスセンターは必要な是正措置を講じ、独自の判断で排気ガス基準を満たすように排気ガス制御システムのコンポーネントを無償で修理または交換することを保証します。

排気ガス保証関連部品の保証条件を決定するための検査方法は、Royal Enfieldおよび／または当社の認定サービスセンターが独自に決定し、その結果は最終的なものとなります。部品の保証条件が確立されていない場合、Royal Enfieldは、コンポーネントの費用に加えて、そのような検査の費用の全部または一部を顧客に請求する権利を有します。

排出ガス保証の対象となる部品が受け入れられた場合、Royal Enfieldは必要に応じて部品を無料で交換します。ただし、燃料、潤滑油、溶剤などの消耗品は、実費をご請求させていただきます。

排出ガス保証

排出ガス保証の対象となる部品またはそれに付随する部品 が 単 独で交換できない場合。
Royal Enfieldは、適切な修理によってアセンブリ全体またはアセンブリの一部を交換する独自の裁量権を有します。

Royal Enfieldは 、排出 ガス保証の対象となる部品の修理や交換 に加えて 、使用中の 排出ガス規制への適合を 確立 するために、必要なにと施施な結果施施施施にと施施交換したりする権利を有します。このような 修理／交換 は 、お客様の負担となります。

保証期間中に交換のために取り外した部品は、すべてRoyal Enfieldの所有物となります。

Royal Enfieldは、最寄りの公認サービスセンターまでのモーターサイクルの輸送費や、Royal Enfieldおよび／またはその公認サービスセンターによる検査や修理の期間中にモーターサイクルが利用できないことによる損失については責任を負いません。

Royal Enfieldは 、使用 中の排気ガス規 制を遵守しなかったこと を理由に、法定 当局から課される 可能性のある罰則 について責任 負いません。

排気ガス検査にかかる費用は 、お客様のご負担となります。

この文書に記載されているすべての条件がオートバイの最初の販売日から満たされている場合、オートバイの所有権の変更に関係なく排出保証が適用されます。

排出ガス保証

この保証は、お客様が以下の条件を満たした場合に適用されます

- オーナーズマニュアルに記載されている重要な指示やその他の注意事項をすべて守ってください。
- すべての状況下で 、Royal Enfieldが推奨する潤滑油と燃料を使用している。
- Royal Enfieldのガイドラインに従って定期 的にメンテナンスを取得 して実行し、詳細 をログブック に記入している。
- 取扱説明書に記載されている指示に従モーターサイクル整備および使用し、適合性を確認するために必要な修理や調整を行ったにもかかわらず、排気ガス規制に適合しないことが判明した場合は、直ちに最寄りのRE認定ディーラー／サービスセンターに連絡してください。
- 排出保証を請求するためには、有効な汚染防止証明書発行が必要である。
- オーナーズマニュアルやログブックなどの検証内容を制作。
- モーターサイクルの購入日から、取扱説明書に記載されているメンテナンスを行った際の領収書を作成します。
- 有効な保険証明書とRTO登録証明書(R.C. Book)を作成します。

排出 ガ ス 保証

以下の場合、エミッション保証は適用されません

- 有効「な汚染防止証明書が」作成されていない場合。
- モーターサイクルがメンテナンスチャートに記載されているサービススケジュールにしたがって、RE 認可ディーラー/サービスセンターで整備されていない場合。
- 異常な使用や酷使、怠慢、不適切な整備を行ったり 、事故に遭遇したりしたバイク。
- Royal Enfield が指定、承認していない 交換 部品 が 使用 されている。
- モーターサイクルまたはその部品が、許可されていない方法で変更されたり、改ざんされたり、修正されたり、交換されたりした場合。

- 走行距離計が機能していないか、走行距離計および/またはその読み方が変更/改ざんされているため、実際にカバーされている距離を簡単に判断できません。
- 本バイクが競技会、レース、ラリー、または 記録 樹立 のために 使用 されてきた場合。
- Royal Enfieldまたはその正規販売店/サービスセンターが検査した結果、モーターサイクルの使用やメンテナンスに関して取扱説明書に記載されている条件に違反していた場合。
- モーターサイクルが、オーナーズマニュアルやモーターサイクル販売時に顧客に渡されたその他の文書で Royal Enfield が指定したもの以外の粗悪品/有鉛燃料や潤滑油を使用して走行した場合。

排出ガス保証

- 排出ガス関連部品が改ざんされている。
- エミッション保証 期間中に発生したサービスやパーツ関連の請求書や領収証が全て作成されていない。
- 排出ガス保証期間中にバイクに対して行われた整備作業 が 、すべてログブックに記入されていない。

法律の右側に表示されるヒント

- モーターサイクルは、必ず公認の排出ガス検査センターで排出ガス規制に適合しているかどうかをチェックしてもらってください。
- 法律で適用される場合は、常に有効な「管理下の汚染」証明書を携帯してください。

汚染を減らすためのヒント

- オーナーズマニュアルに記載されているように、Royal Enfield の正規サービスセンターで定期的なメンテナンスを行ってください。
- 評判の良い燃料ポンプからの無鉛ガソリンのみを使用してください。
- 使用する燃料に不純物が混じっていないこと を確認してください。
- 取扱説明書に記載されている正しいスパークプラグを使用してください。
- 潤滑油は、取扱説明書に記載されているグレードやブランドの推奨事項に従って使用してください。

蒸発ガス抑制システム保証

燃料蒸発ガス防止装置には、以下の保証が適用されます。

Royal Enfield motors は、このオートバイが販売時に、このオートバイに取り付けられた関連部品が適用される規制に適合するように設計および建設されていることを保証します。このオートバイは、最初の使用の日から24ヶ月の適用規制期間を満たさない可能性がある材料および製造上の欠陥がない。

保証期間は、モーターサイクルが最初の小売購入者に引き渡された日、またはモーターサイクルがデモンストレーターとして、あるいは展示用および／または試乗用として使用された最初の日のいずれかから始まるものとします。

以下の項目は、蒸発ガス防止装置の保証の対象外です

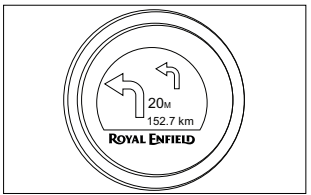
1. 誤用、改造、事故、または取扱説明書に記載されている定期的なメンテナンスを行わなかったことによって発生する可能性のある故障。
2. 蒸発ガス防止装置（燃料タンク、燃料タンクキャップ、キャニスター、パージバルブ、スロットルボディ、ベーパーホース、燃料ホース、ホースコネクターで構成）のいかなる部分も、Royal Enfield が認定していない部品と交換、取り外し、または変更することは禁止されています。
3. 時間の損失、不便さ、バイクの使用機会の喪失、またはその他の派生的な損失や損害。
4. ODOメーターが改ざんされた、またはスピードケーブルが何らかの理由で切断されたか、壊れていて、すぐに交換されていないため、カバーされている正確な距離を特定できません。
5. 燃料ホース、ベーパーホース、ガスケット、ゴム部品などの部品の通常の経年劣化。

必要なメンテナンスの推奨事項

本モーターサイクルの定期的なメンテナンスは、指定された間隔で実施することをお勧めします また、蒸発器排気ガス制御システムのメンテナンスは、Royal Enfield の正規サービスセンターでのみ実施し、Royal Enfield の純正スペアパーツのみを使用してください。

無線型式承認

トリッパー/ナビゲーションディスプレイユニット



JAPAN

R 201-210459

サービス/メンテナンス記録

シリアルナンバー	サービスの種類	スケジュール	日付	ジョブカード番号	km	ディーラーコード	サービスの概要

配線図

免責事項

配線回路の修理およびその他の電気工事は、認可されたRoyal Enfield サービスセンターによってのみ行うことをお勧めします。これを遵守しないと、電気システムが損傷し、製品の保証が無効になる可能性があります。



注意事項

ROYAL ENFIELD

ROYALENFIELD.COM

Part No. RAM00772/A

RAM00772/A

Edition: 8th March 2024